

第八十一回帝國議會 院 東京都制案委員會會議錄(速記)第十回

付託議案
東京都制案(政府提出)(第四號)

昭和十八年二月十六日(火曜日)午前十時十七分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 清瀨 一郎君

理事今牧 嘉雄君 理事菅野和太郎君

理事木下 義介君 理事曾木 重貴君

理事中村 梅吉君 理事永山 忠則君

安藤 覺君 赤松 寅七君

荒川 眞郷君 今井 嘉幸君

今尾 登君 牛塚虎太郎君

加藤鎌五郎君 川崎末五郎君

川口 壽君 木下 信君

木崎 爲之君 窪井 義道君

坂本 一角君 四王天延孝君

田中 源君 田邊徳五郎君

田万 清臣君 谷原 公君

中井 一夫君 長野 高一君

花村 四郎君 本多 市郎君

堀内 一雄君 松永 東君

山田 竹治君 山野 平一君

出席政府委員左ノ如シ

内務次官 山崎 巖君

内務書記官 中島 賢藏君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
東京都制案(政府提出)

○清瀨委員長 是ヨリ都制委員會ヲ開會致シマス——長野高一君

○長野委員 過日來本委員會ニ於キマシテハ委員長御督勵ノ下ニ、熱心ナル審議ガ繼續サレマシタ結果、大體ニ於キマシテ、本案ニ對スル全貌ニ付テ親ヒ知ルコトガ出來

タノデアリマス、併シ親ヒ知レバ知ルニ從ヒマシテ、益、本案ガ彼ノ豪宕雄渾ナル第一線ノ我ガ大作戰ニ呼應スル國內改革案ト致シマシデハ、如何ニモ貧弱ノ感ガ致スノデアリマス、併シナガラ此ノ點ニ付キマシテ、如何ニ論議ヲ重ネマシテモ、到底解決スル點ニ到達スルコトハ出來得ナイト存ジマス、私共如何ニモ此ノ案ノ審議ニ當リマシテ、割切レザル何物カガアルノデアリマスケレドモ、併シ最早之ヲ論議シテ居ル場合デモアリマセヌノデ、之ニ對スル是非ノ論ハ後世歴史家ノ批判ニ委スルコトニ致シマシテ、私ハ以下數項ノ點ニ付キ各條文ニ互ツテ御尋ネ致シタイト存ジマス

先ヅ私ガ最初ニ伺ヒタイコトハ、政府當局ハ本法ノ作案ニ當リマシテ、去ル昭和十年五月二十五日カラ數日間ニ互ツテ内務省及ビ東京府聯合ノ下ニ行ハレマシタ東京市監察ノ結果ニ基イテ之ヲナサレタモノデア

ルカドウカト云フ點デアリマス
○山崎政府委員 都制案ノ創案ニ當リマシテハ、常ニ東京市政並ニ府政ノ狀況ニ付キマシテハ之ヲ參考ニ致シマシテ、又只今御指摘ニナリマシタ東京市ノ昭和十年ノ監査ノ結果等ニ付テモ之ヲ參考ニシテ居リマス點ハ御話ノ通りデアリマス

○長野委員 此モ此ノ法案ヲ一瞥致シマシタ時ニ左様ナ感ジガ致シタノデアリマス、即チ内務省ガ會テ行ヒマシタ東京市政ノ監察ノ結果ノ報告書ニ示ス所ニ依リマシレバ徹頭徹尾制度機構ノ缺陷ヲ指摘致シマシテ、是ガ匡正ノ途ハ專ラ行政の技術ニ依ラ

ントスルノデアリマシテ、今回ノ都制案ニ於テ帝都行政ヲ改革サレントスル眼目モ亦此ノ範圍ヲ一歩モ出テ居ラスノデアリマス、私ハ此ノ點ニ付キマシテハ前回ニモ申ゲ上タノデアリマスガ、帝都行政ノ改革ハ最早今日ニ於テハ從來ノ如キ行政組織ヤ行政機構ノ觀點カラノミ考慮スルガ如キ觀念ハ、此ノ大東亞戰爭ノ勃發ト共ニ一擲スベキデア

ニ於キマシテ、或ハ其ノ議員ノ選出方法等ニ付キマシテ、或ハ又其ノ運用ニ付キマシテモ、種々ナル考慮ガ拂ハレタノデアリマシガ、不幸ニシテ今回ハ全然其ノ點ニ觸レテ居ラスノデアリマス、唯少シバカリ定員數ヲ減ラスト云フ點ノミガ茲ニ考慮サレ、其ノ以外ニハ更ニ手ガ染メラレテ居ラスノデアリマス、是デハ果シテ當局ガ所期サレル所ノ市政ノ刷新強化ガ出來得ルノデア

ルカド、又何カ他ニ當局ノ指摘サレル所謂市政百弊ノ根源デア

ル市會ヲ刷新スルニハ、別ノ方法ガアルノダト云フヤウナ御考ヘヲ持ツテ居ラレ

ルノデアリマス、此ノ點ヲ先ヅ伺ヒタイ
○山崎政府委員 東京市會ニ付キマシテハ從來色々ト問題ガ起キテ參リマシタガ、最近ニ於キマシテハ市政ノ關係者各位ノ非常ナ努力ニ依リマシテ、漸次從來ノ如キ色々ノ弊害ガ除去セラレツツアリマスルコトハ、私共非常ニ御同慶ニ存ジテ居ル所デゴザイマス、併シナガラ市會ノ現狀必ズシモ非常ニ完璧デア

御承知ノ通りニ市會ノ根本的ナ改善ニ付キマシテハ、其ノ構成ニ觸レルコトノ必要ナルコトハ御議論ノ通りダト思フノデアリマスガ、其ノ點ニ付キマシテモ種々研究ヲ重ネタノデゴザイマスガ、結局問題ハ或ハ從來カラ研究サレテ居リマスル特別議員ノ制度デアリマス。トカ、或ハ推薦制度ト云フヤウナ問題、或ハ選舉人ノ資格ノ問題、是等ノ問題ガ當然議題ニナルコトデアルト考ヘルノデアリマス、併シナガラ特別議員ノ選舉ニ付キマシテハ、選舉ノ公選主義ノ根本ニ觸レル問題デモアリマスシ、又是ガ果シテ所期スル如キ目的ヲ達シ得ルカドウカト云フヤウナ點ニ付キマシテモ、確信ヲ得難イ點ガアルヤウニ思ハレマスシ、又推薦制度ニ付キマシテハ、又色々推薦制度ガ宜イト云フ議論、或ハ是ハ絕對ニイカスト云フ兩々ノ議論ガゴザイマス、マダ衆論ガ一致シタト云フ所マデ行カヌヤウニ思ハレマスシ、旁々推薦制度ヲ制度化スルコトニ付テハ、確信ヲ得難イ點ガアルヤウニ思ハレルトデアリマス、隨ヒマシテ今回ノ都制ノ立案ニ當リマシテハ、選舉ノ實體ニ觸レマシタ點ニ付キマシテハ、將來ノ問題トシテ問題ヲ殘シテ居ル譯デゴザイマスガ、是等ハ衆議院議員選舉法トノ關係モゴザイマスカラ將來一ツ十分ニ検討ヲ加ヘマシテ、衆議院議員選舉法改正ノ場合ニ併セテ實現ヲ圖ツテ行キタイト云フ風ニ考ヘテ居ル譯デアリマス

○長野委員 市會ヲ向上スルト云フ方法ニ付キマシテハ、今御示シニナリマシタ如キ其ノ運用ト云フコトノミニ依ツテ目的ハ達セラレヌノデアリマス、大部分ハ市會ニ其ノ人ヲ得ル、立派ナ人ヲ送ルト云フコトニ依ツテ私ハ所期ノ目的ガ達セラレルト思ヒマス、殊ニ曩ニ發表サレマシタ此ノ報告書ニハ其ノ點ニ付テ痛論サレテ居ルノデアリマスカラ、此ノ報告書ニ基イテ今回ノ案ガ作成サレタト致シマスナラバ、私ハ當然其ノ點ニ付テ考慮ガ拂ハルベキモノデアルト思フ、唯衆議院議員ノ選舉法改正ノ場合ニ考慮スルト云フヤウナヤリ口ハ如何ニモ無責任デアアル、人ヲ散々罵倒シ惡口ヲ言ツテ置キナガラ、是ガ解決ノ時期ニ於テハ手ヲ拱イテ放任シテ置クト云フヤウナヤリ方ハ、私ハ如何ニモ政府ト致シマシテ無責任ナヤリ口デアルト考ヘルノデアリマス

メテ他ニ方法ヲ考ヘルト云フヤウニナラナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、昨日ノ新聞ニ依リマス、將來推薦制度ハ翼政會デヤツテ行クノダト云フヤウナコトヲ政府ガ表明サレテ居ルノデアリマス、是ハドウ云フ風ナ機會ニ何人ガ仰セニナツタカ私ハ知リマセスガ、兎ニ角昨日ノ新聞ニハ論說、社説トシテサウ云フコトガ掲載サレテ居ルノデアリマス、此ノ點ニ付テ左様ナ御考ヘヲ事實持ツテ居レルカドウカ伺ヒタイノデアリマス

○山崎政府委員 地方議會ノ選舉ニ當リマシテ推薦制ヲ採ルカドウカト云フ問題デゴザイマスガ、此ノ點ニ付キマシテハ只今其ノ方針ニ付テ折角検討ヲ加ヘテ居ル所デアリマス、マダ今日此ノ場合、結論ヲ申上ゲ得ナイコトハ甚ダ遺憾デアリマスケレドモ、折角検討シテ居ルト云フコトダケデ御諒解ヲ願フテ置キマス、都會議員ニ付キマシテモ同様ニ考ヘテ居リマス

○長野委員 昨日ノ毎日新聞ノ新説ニ載ツテ居ルノデスガ、次官ハマダ御覽ニナラナイデアリマス

○山崎政府委員 私詳細ニ其ノ新聞記事ヲ讀ンデ居リマセスガ、翼政會デ推薦制ヲ採ルト云フヤウナコトハ、現在ノ翼政會ノ機構カラ考ヘマシテ地方議會ニ直チニサウ云フコトガ出來マスカドウカ、マダ検討ヲ要スル問題デハナイカト思ヒマス

○長野委員 斯ウ云フ風ニ載ツテ居ルノデス「今後ノ選舉ニハ翼政會ガ推薦候補ヲ立テルダラウト政府ハ議會デ言ツテ居ルガ」斯ウ云フコトデス

○山崎政府委員 ソレハ論說ノ記事デヤナイカト思ヒマスガ、政府カラサウ云フ意見

ヲ發表シタコトハ記憶ガゴザイマセス

○長野委員 其ノ新聞記事ハ別ト致シマシテ、兎ニ角サウスルト今マダ差當ツテ行フベキ都議會ノ選舉ニ付キマシモ推薦制度ヲ採用スルカドウカト云フコトハ考ヘテ居ラス、斯ウ云フ結論ニナル譯デアリマス

○山崎政府委員 折角検討ヲ加ヘテ居ル所デゴザイマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○長野委員 若シ研究ノ結果ガ推薦制度ヲ用ヒルト云フコトニナリマシタ場合ニ、ヤハリ從來ノ如ク大政翼贊會中心ノ推薦制度ガ宜シイノデアルカ、或ハ既ニ昨年ノ衆議院議員選舉ノ結果トシテ、政治力ノ結集體トシテ政府ノ認ムル翼贊政治會ト云フモノニ、選舉ノ方面ノコトハ任ス、是ガ正シイノデアル、斯ウ云フ御考ヘヲ現在ノ所御持チニナツテ居ルノデアリマス、其ノ點御伺ヒ致シタイノデアリマス

○山崎政府委員 地方議會ニ付キマシテ推薦制ヲ採用スルカシナイカ、又其ノ方法ヲドウスルカト云フ點ヲ含メマシテ検討ヲ加ヘテ居ルノデアリマシテ、此處デドチラガ宜シイト云フ結論ヲ申上ゲル域ニ達シ得ナイコトヲ御諒解願フテ置キマス

○長野委員 其ノ點ハ此ノ程度ニ致シマシテ、次ノ質問ニ移リタイト存ジマス、今回ノ法案ノ第六十八條ニ都議會ノ會期ヲ定メテ居ル、即チ會期制度ニナツテ居ルノデアリマスガ、是ハ勿論現在ノ萬年市會ト云フ弊ヲ改メテ、市政ノ能率ヲ増進スルト云フ目的カラ斯様ナ結果ニナツタト思フノデアリマスガ、是ハ又一面カラ考ヘマス、他ノ地方ノ市政ト事變リマシテ、帝都ノ市政、殊ニ今後ハ從來ノ府ガ合併致スノデアリマスカラ、是ガ取扱ヒマス件數ハ厖大ナモノ

ガアルト考ヘルノデアリマス、之ヲ定メラ
レタ會期間ニ於テ議了セシムルト云フコトハ、
私ハ寧ロ困難ナル實情ガ發生スルデハナイカ
ト考ヘルノデアリマス、無論之ニハ通常議會
臨時議會ト定メラレテ居ルノデアリマスガ、
併シ斯様ニ會期ヲ以テ議會ノ運轉ヲ釘付ケ
ニスルト云フコトデナクモ、現行ノ市制
ノ運用ニ依ツテ十分其ノ目的ガ達セラレ
ト思フノデアリマス、即チ現行ノ市制ニ於
キマシテモ、市會ハ市長之ヲ召集シ、而シ
テ其ノ場合ニ市長ハ會期ヲ定メテ之ヲ召集
スルコトガ出來ルト云フコトニナツテ居
ルノデアリマス、更ニ又必要ニ依ツテハ會期
ヲ定メテ延長スルコトモ出來ル、斯様ニナ
ツテ居ルノデアリマシテ、現在ノ萬年市會
ト云フモノハ、制度ノ上ニ左様ニ定メテ居
ルノデハナクシテ、多年ノ慣行ガ斯様ニセ
シメテ居ルト考ヘルノデアリマス、私ハ寧
ロ此ノ第六十八條ノ今回ノ新シイ規定ト云
フモノハ、全ク府縣制ニ則ランガ爲メ斯様
ニナツテ居ルノデアリマス、寧ロ帝都ノ如キ
大キナ市政ヲ運用スルト云フ上ニ於キマシ
テハ、却テ不利不便ノ結果ヲ招來スルノデ
ハナイカト考ヘルノデアリマス、此ノ點ノ
御所見ヲ伺ヒタイノデアリマス

○山崎政府委員 今回都制ニ於キマシテ都
議會ノ會期制ヲ定メマシタノハ、只今長野
委員ノ仰セノ通り、從來ノ萬年市會ノ弊ヲ
改メタイト云フ趣旨ニ外ナラヌノデアリマ
ス、從來市制ニ於キマシテハ只今御述ベノ
通りノ規定ガアルノデアリマスガ、殆ド各
都市トモ會期ヲ定メナイ、殊ニ大都市ニ於
キマシテハ會期ヲ定メテ居ナイ慣例ニ相成
ツテ居リマス、又今度ノ改正市制ニ於キマ
シテモサウ云フ點ヲ考ヘマシテ、同様ノ改正

ヲ加ヘテ居ル譯デアリマシテ、是ハ議決事
項ノ整理等トモ睨合ハセマシテ、ヤハリ通
常會、臨時會ノ制度トシテハツキリ改メタ
方ガ宜シイノデヤナイカ、又都ニ付キマシ
テハ非常ニ仕事ガ多イト云フ仰セデゴザイ
マスガ、是ハ臨時會ノ運用ニ依リマシテ十
分其ノ目的ヲ達成シ得ルモノト考ヘル譯デ
アリマス、ヤハリ制度トシテハツキリ確立
シタ方ガ宜シイト云フ建前ノ下ニ此ノ規定
ヲ置イタ次第デゴザイマス

○長野委員 都議會ノ會期ヲ釘付ケニ致シ
マシテ、參事會ノ運用ニ依ツテ其ノ補整ヲ
行フト云フ御答辯デアリマスガ、是ハ吾々
ノ經驗ニ依ルト却テ色々弊害ヲ生ズルト
思フ、何ト申シマシテモ東京都ノ如キ龐大
ナル事案ノ處理ガ限ラレタル會期內ニ出來
得ナイコトハ當然デアリマスカラ、其ノ結
果ト致シマシテハ、今次官ノ仰セノ通り
參事會ニ委ネルコトニナルノデアリマスガ、
サウスルト結局少數ノ參事會員ノ手ニ依ツ
テ市政百般ノコトガ運行サレルノデアリマ
ス、即チ寡頭政治ガ行ハレルト云フ結果、
ソコニ種々ナル情實、弊害ガ發生スルノデ
アリマス、御案內ノ通り過去ニ於テ左様ナ
事例ガアリマシタガ故ニ、數次ノ改正ヲ行
ヒマシテ、今日限ラレタル範圍內ニ於テ參
事會ハ委任事項ヲ取扱ツテ居リマス、即チ
過去ノ改正ニ依リマシテ參事會ノ權限ハ非
常ニ縮小サレタノデアリマス、ソレハ多年
ノ經驗ニ依リ弊害ヲ矯正スル目的ヲ以テサ
ウナツタノデアリマス、私ハ此ノ點ニ付テ
ハ寧ロ從來ノ法規ヲ其ノ儘本來ノ姿ニ活用
スル、會期ヲ定メヌコトハ惡イ、定メ得ル
ノデアリマスカラ之ヲ定メテ、而シテ更ニ
必要デアレバ又延長モ出來ルシ、必要ガナ

ケレバ豫定通り之ヲ打切ルト云フ自由自在
ヲ運用ガ出來ルノデアリマスカラ、私ハ此
ノ點却テ斯様ナ案ニ致スコトガ將來ノ爲ニ
不幸ナル結果ヲ招來スルト考ヘルノデアリ
マス

○山崎政府委員 固ヨリ今回ノ改正案ニ於
キマシテハ重要ナルザル事項ニ付テハ參事
會ヲ成ベク活用スル建前ニナツテ居リマス
ガ、併シ只今御述ベニナリマシタヤウナ市
會ノ權限ヲ出來ルダケ參事會ノ方ニ持ツテ
行ツテ、市會ハ出來ルダケ開カナイヤウニ
スルト云フヤウナ建前デハ無論ナイノデア
リマシテ、將來トモ參事會ト市會トノ關係
ニ於テ弊害ヲ起サウナコトハ私共トシテ
ハ全然考ヘテ居リマセヌ、特ニ臨時會ト云
フ制度ヲ設ケマシテ、此ノ運用ニ依ツテ只
今御述ベニナリマシタコトノナイヤウニ十
分ニ氣ヲ付ケテ參リタイト考ヘテ居ル次第
デアリマス

○清瀨委員長 午前中ハ是ヲ以テ休憩ト致
シマス、午後ハ二時半ニ此ノ部屋ニ於テ開
會致シマス
午前十時四十五分休憩

午後四時二十八分開議
○清瀨委員長 是ヨリ都制案特別委員會ヲ
開會致シマス、午前ニ引續キマシテ長野
君ヨリ御質問ヲ願ヒマス——長野君

○長野委員 昨ハ午前中ニ都議會ノ構成及
ビ運営ニ付キマシテ御尋ネ致シタノデアリ
マスガ、更ニ引續キ都議會ノ職務權限ニ付
テ質疑ヲ致シタイト存ズルノデアリマス
今回ノ法案ニ依リマスト著シク都議會ノ
權限ガ壓縮サレテ居ルノデアリマスガ、勿
論私自身ト致シマシテモ、市制ノ刷新強化

ヲ圖ル爲ニ、或ハ或ル程度現行制度ノ上ニ、
市會ノ權限ニ制限ヲ加ヘルコトガ一ツノ考
ヘ方デアルト信ズル者デアリマス、併シソ
レハ飽クマデモ現行ノ市長公選ニ依ル場合
デアリマス、今回ノ如ク都長ヲ官吏ニシ、
而シテ樞要地位ニ悉ク官吏ヲ配シテ、理事
者ノ權限ヲ著シク強化増大シマシタ以上
ハ、議決機關ノ方面ニ於キマシテ餘リニ之
ヲ抑壓スルト云フコトニナリマスレバ、結
局均衡ガ破レテドコカニ破綻ガ生ズルコト
ニナルノデハナイカト云フヤウニ考ヘテ居
ルノデアリマス、例ヘバ今回ノ案ニ依リマ
スレバ、從來市制並ニ府縣制ニ於テ認メラ
レテ參リマシタ即チ議決機關ニ依ル所ノ出
納檢査制ガ取上ゲラレタノデアリマシテ、明
カニ是ハ議會權能ノ壓縮デアリマス、御説明
ヲ聽カナケレバ政府當局ノ意ノアル所ハ分リ
マセヌガ、私ハ其ノ根本思想ニ於キマシテ、
役人ハ正シイノデアル、而シテ人民ハ惡イノ
デアルト云フヤウナ觀念カラ來テ居ルトヨリ
外ニハ是ハ受取レナイノデアリマス、或ハ
當局ハ行政ヲ簡素ナラシムル爲メトノ仰セ
ガアルカモ知レマセヌガ、私ハ若シ其ノ爲
ニ從來ノ此ノ制度ヲ廢止シ取上ゲルト云フ
コトデアルト致シマスルナラバ、是ハ思ハ
ザルモ甚ダシキモノデアルト考ヘルノデア
リマス、現在ノ制度下ニ於キマシテモ官吏
ノ不正事實ハ相當多イノデアリマス、此ノ
制度ノ及ンデ居ラヌト云フヤウナ所ニハ
私ハドレ位其ノ弊害ガ堆積サレテ居ルダラ
ウカト云フコトヲ考ヘルノデアリマス、
現ニ先日來同僚ノ山田委員カラ要求サレテ
居リマスル所ノ官吏ノ不正事實ニ關スル資
料ニ對シマシテモ、本委員會將ニ終了セン
トスル今日ニ及ンデモ尙ホ政府ハ言ヲ左右

ニ託シテ未ダ御提出ニナラヌノデアリマス、恐ラク私ハ最後ニ至ルマデモ提出スルコトガ出来ナイノデハナイカト考ヘテ居ルノデアリマス、資料ノ御提出ハナクモ天下公知ノ事實トシテ吾々ガ承知スル範圍ニ於キマシテモ、此處デ一々申上グルノニ枚舉ニ違ガナイト思フノデアリマス、現ニ此ノ制度下ニアル所ノ埼玉縣ノアノ數年前ニ起リマシタ一課長ヲ以テ致シマシテ、百万圓ト云フ大金ヲ横領費消シタ、サウシテ國家ニ大キナル損害ヲ與ヘタ、斯様ナコトハマダ皆サン恐ラク政府御當局モ御記憶ニ存スルトト信ズルノデアリマスガ、一體此ノ結果ニ付テハドウナツタノデアリマスカ、是ガ監督ノ地位ニアツタ役人ガ如何ナル責任ヲ御執リニナツタノデアリマスカ、若シ是ガ個人ノ會社デアリ、銀行デアルト致シマシタナラバ、ドウ云フ結果ニナツタデアリマセウ、私ハ不幸ニ致シマシテ、マダ之ニ對シ其ノ監督ノ衝ニアツタ人々ガ是ダケノ責任ヲ執ツタト云フコトヲ承ラスノデアリマス、言フマデモナク信賞必罰ハ政治ノ根本デス、現在各全國ノ自治體ニ於キマシテ出納検査、此ノ範圍ト云フモノハ洵ニ狭イノデアリマスルガ、併シ一ツノ監察制度ガ設ケラレテ居ル爲ニ、府縣若シハ市町村吏員ノ不正ガ表沙汰ニナラズ、即チ大事ニ至ラズシテ防止サレテ居ル事實ハ實ニ多イコトデアルト私ハ信ズルノデアリマス、理事者ハ常ニ議決機關ニ依ツテ或ル程度ノ監督ヲ受ケ、議員ハ又常ニ選舉民ニ依ツテ自肅ヲ促サレ、斯ウ云フ建前ハ極メテ巧妙ナル政治ノ形デアツテ之ヲ破ルコトハ、即チ冒頭ニ申上ゲタ如クニ結局何レカニ破綻ヲ生ズルコトニナルト考ヘテ居ルノデアリマスガ、此ノ點

ニ付キマシテ當局ノ御所見ヲ承リタイト存ジマス

○山崎政府委員 都議會ノ職務權限ニ付キマシテ、今回都制案ニ於キマシテ從來ノ市政ト比較致シマシテ、改正ヲ加ヘマシタ理由ニ付キマシテハ、固ヨリ此ノ都行政ガ簡素強力ニ行ハレマス點ニ鑑ミマシテ改正ヲ加ヘタノデゴザイマシテ、決シテ只今御話ノヤウニ、官吏ハ非常ニ正シイモノデアツテ、議決權ハサウデナイノダト云フヤウナ根本思想ニ基イテ居ナイコトハ申スマデモナイ所デゴザイマス、只今御話ノヤウニ多數ノ官吏ノ中ニ往々ニシテ不正ノ事實ガゴザイマスルコトハ、私共常ニ遺憾至極ニ考ヘテ居ル所デゴザイマス、殊ニ内務省ト致シマシテハ、多數地方ノ官吏ヲ擁シテ居リマス關係上、是ガ監督ニ付キマシテハ常ニ注意ヲ拂ヒ過誤ノナイコトヲ期シテ居ル次第デゴザイマスルケレドモ、併シナガラ往々ニシテ斯ウ云フ事實ヲ見マスコトハ、私共監督ノ責任ヲ持ツテ居リマス者ハ、其ノ事實ヲ聞ク毎ニ實ハ非常ニ憂慮ヲシ、又責任ヲ感じテ居ルモノデゴザイマス、今後斯ウ云フコトノナイヤウニ私共ト致シマシテハ萬全ノ方途ヲ講ジネバナラスコトハ當然ノ責務デアラウト考ヘテ居ル次第デアリマス

議決權ニ付キマシテハ只今一、二御指摘ニ相成リマシタヤウニ議決事項ヲ相當整理ヲ致シテ居リマス、是ハ固ヨリ重要ナ事項ハ總テ都議會ノ議決ヲ經マスコトハ勿論デアリマスガ、現在ノ地方制度ニ於キマシテモ簡單ナ、例ヘバ豫算ノ執行ニ關シマスルヤウナモノデゴザイマスツカ、或ハ不動産ノ管理ト云フヤウナコトマデ實ハ市會ノ議決

ヲ經ナケレバナラスコト云フコトニナツテ居リマスガ、是等ノ事柄ハ豫算等ニ於キマシテ一應審議ヲサレルコトデゴザイマスシ、之ヲ更ニ又市會ニ一々掛ケルト云フコトニナリマス、行政ノ敏速ヲ執行ヲ期スルコトガ出来ナイト云フヤウナ考ヘ方カラ、此ノ權限ヲ都議會カラ移シテ居リマスヤウナ次第デゴザイマス、又出納検査ニ付キマシテハ、是ハ議論モ色々立チ得ルコト思ヒマスガ、現在ノ出納事務ハ御承知ノヤウニ相當専門的ナ知識經驗ヲ要スルコトデゴザイマス、又市ニハソレト特別ナ制度モアル譯デゴザイマスカラ、強イテ現在ノ如キ會議體ノ出納検査ト云フコトハ必要ナイデヤナイカト云フ見方カラ、今回決議體ノ出納検査ノ制度ヲ取止メルコトニ致シタノデアリマス、此ノコトハ固ヨリ一般ノ市制、町村制ニ於キマシテモ同様ノ制度ヲ執ツテ居リマスコトハ御承知ノ通りデアリマス、斯ウ云フ風ニ一々議決機關ノ權限ニ付キマシテ詳細ニ檢討ヲ加ヘマシテ、現在ノ權限ノ中デ都議會ノ議決ヲ要シナイト云フモノニ付キマシテハ、事務ノ簡素化或ハ會議體ノ運営ヲ圓滑ニスル、敏速ニスルト云フヤウナ趣旨カラ斯ウ云フ風ナ制度ニ改メマシタ次第デアリマス

○長野委員 私ハ時間ノ關係上御答辯ニ對スル再質問ハ成ベク避ケテ行キタイト考ヘテ居リマス、隨テ次ノ質疑ニ移リタイト存ジマス、次ニ都議會ノ議員定數ヲ百人ト定メラレタノデアリマスガ、此ノ決メ方ニ付キマシテハ別ニ決マツタ定義ガアル譯デナイ、唯漫然ト常識カラ百人位ガ理事者ト致シマシテモ扱ヒ易イト云フヤウナコトカラ、百名ト決メタカノ如ク説明ガアツタノ

デアリマスガ、果シテ其ノ通りデアリマスカドウカ、此ノ點ヲ伺ヒタイノデアリマス

○山崎政府委員 都議會ノ定員ヲ百名ト決メマシタノハ固ヨリキツチリシタ數字のノ根據ト云フヤウナモノカラ考ヘテ居ル譯デハナイノデアリマス、會議體ノ運営ノ上カラ又優レタ人材ヲ出來ルダケ都議會ノ構成體トシテ選出ヲシタイト云フ趣旨カラ百名見當ガ最モ適當デナイカト云フヤウニ考ヘマシテ決メタ譯デアリマス、勿論現在ノ東京府會ノ定員ヲ參照シテ居ルコトハ申スマデモナイコトデアリマス

○長野委員 此ノ點ニ多少増減ハアツテモ別ニ弊害ハナイ、斯ウ云フ風ニ御考ヘニナツテ居リマスカ

○山崎政府委員 都議會ノ百名ノ定員ニ付キマシテハ、前回ノ委員會ニ於キマシテモ申上ゲマシタヤウニ、實ハ百名ハ多過ギルト云フ議論モアル位デアリマシテ、ソレデハ是ガ百名ニナツタラ非常ニ弊害ガアルカト云フヤウナ議論ニナリマスレバ、是ハ水掛論ニナルト思ヒマスガ、百名ガ最モ適當デハナイカ、斯ウ云フヤウニ私共トシテハ信ジテ居リマス

○長野委員 法案第十七條ノ三項ニ「都又ハ都吏員ヲシテ國ノ事務ヲ處理執行セシムル場合ニ於テハ之ガ爲要スル費用ノ財源ニ付必要ナル措置ヲ講ズベキモノトス」斯様ニ規定サレテ居ルノデアリマスガ、是ハ確ニ新タニ設ケラレタル規定ト思フノデアリマシテ、最近、即チ支那事變以來發生スル所ノ、中央ト地方ト行政廳ニ頻發致シテ居リマスル所ノ問題解決ノ爲ニ私ハ新タニ當局ガ此ノ條文ヲ規定サレタモノデアルト信ズルノデアリマス、若シ左様デアルト致シマ

スレバ、一ツノ大キナ進歩デアルト信ジテ居リマス、併シ是ダケデハ、必要ナル措置ヲ講ズル主體ハ勿論國デアルコトハ間違ヒナイノデアリマスガ、具體的事實問題ト致シマシテ、一體如何ナル場合ニハ政府ノ何省ノ何人ガ其ノ責任ニ於テ本件ノ必要ナル措置ヲ講ズルノデアルカ、斯ウ云フコトガナケレバ結局從來ノ如ク費用負擔區分ニ於キマシテ明瞭ヲ缺イテ、下級官廳、即チ都ノ當局ガ非常ニ苦シム結果トナルト思フノデアリマスガ、此ノ點ニ付テ御所見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○山崎政府委員 第百十七條ノ三項ヲ設ケマシタノハ只今ノ長野委員カラ御話モアリマシタヤウニ、最近時局事務ヲ初メト致シマシテ、各種ノ國政事務ガ下級團體ニ委任ヲ致サレル場合ガ非常ニ多イノデアリマス、其ノ場合、現在マデハ此ノ財源ニ付キマシテハ別段法令上ノ配意ヲ致シタモノガナイノデアリマシテ、其ノ法令ヲ出シマスル場合ニ、其ノ省其ノ省デ考ヘル場合モアリマスシ、又全然考ヘナイデ、財源ニ付テハ考慮ヲ拂ハナイデ法令ヲ出スト云フヤウナ場合モ多クアルノデアリマス、委任事務ヲ下級團體ニ於キマシテ執行致シマスルコトハ、今日ノ時局カラシテ當然ノ責務デアルト思ヒマスシ、又サウナケレバナラヌコトデアルト私共ハ考ヘル譯デゴザイマス、唯其ノ場合財源ニ付キマシテ何等ノ配意ヲシナイト云フコトニナルト、團體ノ財政ニモ非常ナ影響ヲ及ボス譯デアリマスノデ、今回ハ都制並ニ他ノ地方制度ノ一般財源ニ付テハ適當ナ措置ヲ講ズルト云フ規定ヲ置イタノデアリマス、ソレデハ此ノ財源ニ付テ國ノ何處ノ機關ガ責任ヲ持ツカト云フ御尋ネデ

アリマスガ、是ハ法令ヲ出シマスル各省ニ於キマシテ其ノ責任ヲ持チマシテ、配意ヲスルト云フ建前ニ相成ツテ居ルノデアリマス、併シ其ノ場合、内務省ト致シマシテハ地方團體一般ノ監督權ヲ持ツテ居ル譯デゴザイマスカラ、各省勝手ニ致シマスルコトニ付キマシテハ、内務省トシテ相當連絡調整ヲ圖ツテ参リタイト考ヘテ居ルノデゴザイマス、今後ハ各省ニ於テ地方ノ負擔ヲ要スルヤウナ仕事ヲ致シマスル場合ニハ内務省ト協議ヲ遂ゲテ、財源ノ付イタモノニ付テハ内務省トシテモ之ニ協力シテ行ク建前ニ致シマシテ、地方團體ノ負擔ヲ出來ルダケ輕減スルヤウニ考ヘテ参リタイ、斯ウ云フ趣旨ノ規定デゴザイマス

○長野委員 其ノ點ハ非常ニハツキリ致シタノデアリマスガ、從來ハ御案内ノ通り各省テンデニソレレノ仕事ヲ要求シテ居ルノデアリマスガ、諸テ財源ノコトニ付キマシテハ内務省ニ話ガナカツタカラ自分ノ方デハ知ラナイト云フヤウナ、何ト申シマスカ、政府全體ト致シマシテハ甚ダ無責任ナヤリ方ヲ致シタ爲ニ非常ニ困ツテ來タノデアリマス、併シ此ノ條文ニ依リマシテモ、只今ノ御説明ガナケレバヤハリ其ノ點ニ付テ後日明瞭ヲ缺クコトニナリハシナイカト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、是ハ運用ニ於キマシテ適當ナル措置ヲ講ジテ貰ヒタイト思フノデアリマス

次ニ區ノ事柄ニ付テ伺ヒタイノデアリマスガ、今回ノ法案ニ依ツテ七百万市民ハ中央ノ都ニ於テ自治權ヲ喪失致シマスコトハ、是ハ公平ニ考ヘテ否メナイ事實デアリマス、内務大臣ハ昨日モ、自分ハ決シテサウ云フ風ニハ考ヘテ居ラナイ、寧ろ日本法案ハ市民

ノ自治權ヲ擴大スルモノデアルト言ハレテ居ルノデアリマスガ、恐らく此ノ考ヘ方ハ内務大臣御一人デアリマシテ、吾々東京市民ハ、明治二十二年ニ市制執行以來約十年ノ間ト云フモノハ、東京府ノ知事ガ市長ヲ兼務致シテ居リマス、即チ市制ノ特例ト云フモノニ對シマシテ猛烈ナル抗爭ヲ續ケマシタル結果、政府自身ニ於キマシテモ亦其ノ非ナル所以ヲ御認メニナリマシテ、明治三十一年帝國議會ノ協贊ヲ經テ遂ニ此ノ特例ガ廢止サレタノデアリマス、即チ今日ノ如ク市民自ラノ手ニ依ツテ市長ヲ選ブ建前ト相成ツタノデアリマス、即チ之ヲ以テ東京市民ハ完全自治ヲ得タルモノト致シマシテ、市ニ於キマシテハ、最高ノ祝日ト定メテ毎年此ノ日ハ戸毎ノ國旗ヲ掲ゲ、或ハ國民學校ニ於キマシテハ、職員全生徒共ニ授業ヲ休シデ聖恩ヲ稱ヘ、益、自治精神ノ涵養ニ努メテ居ルノデアリマス、デアリマスルカラ吾々七百万市民ノ通念ヲ以テ致シマスルナラバ、此ノ一事ガ本法案ニ依ツテ抹殺サレルト云フコトニナリマスレバ自治ハ無クナルモノデアアル、是ニ少シ極論カモ知レマセヌガ、斯様ニ申シマシテモ決シテ過言デナイ、況ヤ内務大臣ガ自治ガ之ニ依ツテ強化サレルト言フニ至リマシテハ、全ク其ノ心事ヲ疑ハザルヲ得ナイノデアリマス、併シ是ハ既ニ今マデノ機會ニ於キマシテ論盡サレタコトデアリマスカラ、是レ以上申上ゲマセヌガ、茲ニ於キマシテ吾々、否、世間一般ノ考ヘ方ヲ以テ致シマスルナラバ、中央ノ都ニ於テ自治權ヲ取上ガラレタ以上ハ、セメテ區ニ於テ自治ノ民タルノ誇リヲ得セシムル、イヤ、保タシムルト云フヨリモ、官治、自治ノ二ツノ政治體形ノ巧ミナル運用ニ依ツ

テ、一面國家意識ノ滲透ト共ニ、又他面下ヨリスル所ノ自治協力ノ精神ノ發揚ニ依ツテ國家ノ政治ヲ運用シテ行ク、即チ巧ミニ之ヲヤツテ行カウト云フコトガ適當ナル考ヘ方デアラウト思フノデアリマス、恰カモ家庭ニ於キマシテ恩威並ビ行ハレル所ノ兩親ノ許ニ於テコソ、子供ハ素直ニ育ツテ行キマスルト同様ニ、政治ノ上ニ於キマシテモ此ノ考ヘ方ハ極メテ重要ナル點デアラウト思フノデアリマス、隨テ私ハ區ト云フモノハ何ト申シマシテモ此ノ第一線ノ行政機關デアリ、市民ニ直接スルモノデアリマスカラ、之ニ當ル者ハ民情ニ融和シ、民意ヲ暢達スルヲ以テ第一義トスベキモノデアラウト考ヘテ居リマス、又事實今日區デヤツテ居リマスル仕事ハ區固有ノ仕事ノ外ニ、ヤレ警察デアルトカ、ヤレ消防デアルトカ、斯ウ云フ方面ノ後援ノ仕事、或ハ又公債ノ消化デアルトカ、貯蓄ノ増強、實ニ其ノ忙シイコトハ目モ當テラレヌ實情ニアルノデアリマシテ、先日本法案ノ説明ニ當ツテ、内務大臣ハ現在ノ制度ガ惡イカラ徒ラニ警視廳ノ負擔ヲ重カラシメテ居ルト仰セシナツタノデアリマスガ、是ハ餘リニ實情ニ副ハヌ考ヘ方デアリマス、實際ノ事情ニ於キマシテハ全ク逆デゴザイマス、即チ警察或ハ消防署、郵便局、稅務署ノ仕事マデ皆區役所ヘ現在押付ケラレテ居ルヤウナ形デアリマス、又事實上此ノ戰時下ニ於キマシテ、防空ノコトニ致シマシテモ、或ハ消防ノ仕事ニ致シマシテモ、或ハ又郵便局ノ貯蓄ノ仕事ニ致シマシテモ、又公債ノ消化ニ致シマシテモ、乃至ハ納稅ノコトニ致シマシテモ、區役所デヤツテヤラナケレバ全然解決ガ出來ヌ實情ニアルノデアリマス、今日額

モ見タコトノナイヤウナ郵便局長ガ、吾々
區民ニ對シテ公債ヲ買ツテ呉レト言ツテモ、
誰ガ一體公債ガ買ハレマセウカ、ヤハリ是
ハ區役所ト云フ現在ノ制度ト申シマスカ、
其ノ人、サウ云フ方面ニ頼ラナケレバ總テ
ノ區内ノ仕事ガ解決出來ナイト云フヤウナ
實情ニアリノデアリマス、私ハ市民ノ第一
線機關ヲ隅カラ隅マデ窮屈ナ官吏デ固メテ
シマフト云フヤウナコトハドウカト考ヘル
ノデアリマス、一箇所位ハ市民ノ親シミ易
イ場面ヲ殘シテ置クコトガ、政府ノ爲ニモ
サウデアリマスガ、第一線ノ現場デ働ク所
ノ官吏諸君ニ取ツテモ、私ハ宜イノヂヤナ
イカト云フ風ナ考ヘヲ持ツテ居ルノデアリ
マス、即チ私ハ區役所ダケハセメテ區長以
下總テ公吏ヲ以テ致シマシテ、區長ニハ成
タケ區民ガ親シミ易イ、且又尊敬スルニ足
ル立派ナ人物ヲ据エテ、思フ存分ニ仕事ヲ
ヤラセルコトガ宜シイノデハナイカト思フ
ノデアリマスガ、此ノ點ニ付テ更ニ改メテ
御意見ヲ承リタイト存ジマス

○山崎政府委員 都ノ行政機構ノ大體ノ建
前ハ前ニモ申上ガマシタヤウニ、幹部級ハ
大體官吏ヲ以テ充テル建前ニ考ヘテ居ルノ
デアリマス、又區長ニ付キマシテモ官吏ヲ
以テ充テルコトニ考ヘテ居ルノデゴザイマ
スルガ、是ハ區役所ノ陣容ヲ整備致シマス
ル上カラ考ヘマシテモ、又市トノ人事ノ交
流ト言ヒマスカ、サウ云フ點カラ考ヘマシ
テモ、ヤハリ此ノ方ガ適當デハナイカト考
ヘルノデアリマス、又區長ノ權限ノ上カラ考
ヘマシテモ、今日相當國政の權限ヲ區長ニ
持タセル必要ガ起ツテ來テ居ルヤウニ考ヘ
ルノデアリマス、斯ウ云フ點カラ考ヘマシ
テモ、ヤハリ官吏ヲ以テ充テルノガ適當デ

ハナイカ、唯今長野サシカラモ御話ガゴザ
イマシタヤウニ、區長ガ長ク其ノ「ポスト」ニ
止マリマシテ、區民ト出來ルダケ融和シ、
其ノ區内ノ民意ヲ暢達スルコトノ必要ナ點
ハ全ク御同感ニ感ズルノデアリマス、此ノ
點ニ付キマシテハ私共モ人事ノ運用其ノ他
ニ於キマシテ、十分御趣旨ヲ達成致シマス
ルヤウニ考ヘテ參リタイト存ズルノデア
リマス、昨日モ松永サシニモ申上ガマシタヤ
ウニ、區長ニ若手ノ經驗ノ乏シイ官吏ヲ以
テ充テル考ヘハ毛頭ナイノデアリマシテ、市
政ニ付キマシテモ相當ノ經驗ガアリ、又區
ノ行政ニ付キマシテモ相當ノ見識ヲ持チ、
經驗ヲ持ツ有能ノ士ヲ之ニ充テマシテ、出
來ルダケ長ク其ノ地位ニ止メマシテ、サウ
シテ只今御述ベニナリマシタヤウナ區民ト
ノ接觸、區内ノ住民ノ民意ヲ暢達ト云フヤ
ウナ點ニ付キマシテハ、十分ニ之ニ當リ得
ルヤウナ士ヲ持ツテ當テタイト考ヘテ居ル
次第デゴザイマス、要ハ區役所ノ陣容ヲ整
備致シマシテ、區役所ガ本當ニ時局下ニ強
力ニ仕事ガ出來テ參リマスカウナコトニ考
ヘテ致シマシテ、斯様ナ制度ヲ只今ノ所考
ヘテ居ルヤウナ次第デゴザイマス

○長野委員 次ニ區會議長ノ問題デアリ
マスガ、是モ世間デ今日相當大キナ問題ト
ナツテ居リマスカラ、此ノ機會ニ私ヨリ承
リタイト存ジマス、今度ノ案デ見マスト、
議長ハ區長ガ兼ヌルトナツテ居ルノデアリ
マスガ、私ハ少クトモ區會ト云フモノヲ法
制ノ上ニ認ムル以上ハ、斯様ナ不徹底ナコ
トハ大イニ考ヘナケレバナラヌデアラウト
思フノデアリマス、是ハ私ノ考ヘ違ヒカモ
知レマセヌガ、區會ト云フモノガ存在スル、
是ハ必ズシモ區會ダケデアアリマセヌ、當

議會ニ於テモ前ニ申上ガタ通りデアリマス
ガ、兎ニ角制度ノ上ニ認メタツツノ議決機
關ト致シマシテハ、一面理事者ノ協力機關
デアルト共ニ、一面ニ於テハ理事者ノ行動
ヲ市民ニ代ツテ管理スル役目ヲ擔フモノデ
アル

〔委員長退席、永山委員長代理着席〕

直接何モ區會ガ理事者ヲ監督スルト云フ風
ナ法制上ノ根據ハナイト致シマシテモ、少
クトモ自分達ノ議決事項ガ如何ニ理事者ニ
依ツテ執行サレ、處理サレルカト云フ點ニ
付テ常ニ關心ヲ持ツテ之ニ接スルト云フ
立場ニアリノデアリマス、私ハ機能ト云フ
モノハ言ハズ語ラズノ中ニ永年ノ慣行ト致
シマシテ、一般ニ認メラレテ來タモノデア
ルト考ヘテ居ルノデアリマス、隨テ今此ノ
議決機關ヲ統率シテ行カナケレバナラヌ區
會議長ヲ理事者ガ兼ヌルト云フヤウナヤリ
方ハ、如何ニモ不合理ナヤリ方デアルト考
ヘテ居リマス、此ノ點ニ付キマシテ、政府
ハ屢々區會ノ仕事ガ如何ニモ現在ニ於テハ
少ナ過ギルノデアアル、何モ別ニ議長ヲ設ケ
ルト云フヤウナ大袈裟ナヤリ方ヲシナイデ
モ、極メテ簡素ニ之ヲヤツテ行ク爲ニ斯様
ナヤリ方ニシタノデアアル、斯ウ云フヤウニ
言ハレテ居ルノデアリマスガ、ソレデハ區
會ノ仕事ノ分量ガドノ位殖エレバ區會カラ
議長ヲ御出シニナルノデアアルカ、世間デハ
此ノ點ニ付キマシテハ、政府當局ノ御考ヘ
方ガ多分區會ノヤウナウルサイモノハ成ベ
ク區長タル官吏其ノ人ノ手足纏ヒニサセタ
クナイ、斯様ナ考ヘ方カラ此ノ案ガ出タノ
ダラウト言ツテ居ルノデアリマスガ、若シ
果シテ然リト致シマスレバ是ハ由々シキ問
題デアリマシテ、其ノ思想ニ於キマシテハ

一種ノ議會否認トモ云ヘルノデアリマス、
私ハヨモヤ左様ナ考ヘカラ斯様ニナツタト
ハ信ジマセヌ、此ノ點ハ全ク從來御説明ノ
通り、區會ノ仕事ノ分量ヲ考慮サレタコト
デアル外ニハ何等ノ理由ガナイ、斯ウ云フ
風ニ現在デモ御考ヘニナツテ居ラレルノデ
アリマセウカ、今一度此ノ點ニ付キマシテ
ハ、此ノ機會ニ御明答ヲ願ヒタイノデアリ
マス

○山崎政府委員 大體御尋ネノ通り考ヘテ
居ルノデゴザイマシテ、區會ノ構成ニ於キマ
シテモ相當簡素化ヲ圖ツテ居リマス、又區
長ガ議長ヲ兼ネマスカトハ、區會トノ連繫
ニ於テモ決シテ私共ハ惡クナルト云フ風ニ
ハ考ヘナイノデアリマス、只今ノ原案ニ考
ヘテ居リマス區會ノ權限、或ハ現在ノ區會ノ
協力體制ト申シマスカ、サフ云フ點カラ考
ヘテモ區長ガ議長ヲ兼ネマスカトガ、決シ
テ將來區會トノ關係ニ於キマシテモ、面白
カラザル結果ヲ生ゼザルノミナラズ、却テ
其ノ方ガ至當デハナイカ、此ノヤウニ考ヘ
マシテ此ノ案ヲ設ケマシタ譯デアリマス

○長野委員 私ハ其ノ考ヘ方ハ議決機關ト
執行機關ヲ全ク混合サレタ考ヘ方デアルト
云フ風ニ思フノデアリマスガ、併シ是レ以
上諄ク御尋ネ致シマセヌ

○松永(東)委員 一寸關聯シテ——實ハ私
ハ今ノ長野君ノ質問シテ居リマス區會議
長ノ問題ニ付テ昨晚質問申上ガテ居ツタノ
デスガ、偶々時間ガ遅クナリマシタノデ、餘
リニ長ク質問申上ゲルト云フコトモ、同僚
諸君ニ對シテ恐縮デアルト云フ考ヘ方カラ、
中途デ打切ツテ置イタ譯デアリマス、今長
野君ノ言ハレタ點ニ今少シ補足シテ、私ノ
承リタイ所ヲ申述ベテ見タイト思フ、一體

此ノ區會議長ヲ議員中カラ選バナイデ官吏
デアル區長ヲシテ議長ヲシムル、此ノ根
據ガ何處ニアルカ、ドウシテモ吾々ハ合點
ガ行カヌ、今次官ノ仰セニ依ルト行政ノ簡
素化ノ上カラサウスルノダト言フ、所ガ今
モ長野君ガ言ツテ居ラレタ通り、行政ノ簡
素化ト云ツテモ執行機關ナラ執行機關ダケ
ヲズツト簡素ニスルコトナラバ吾々モ承服
スル、併シ職務ガ別デス、區會ハ執行機關
ト仰セニナラヌダラウ、區會ハ依然トシテ
此ノ新シイ法律ニ依ツテモ議決機關タルコ
トダケハ間違ヒアリマス、其ノ議決機
關ト執行機關ヲゴツチヤニスルコトハ簡素
化デヤアリマス、私ハサウ思フ、全然
職務ガ違フノデス、デスカラ私ガ承リタイ
ノハ、現行通りニヤツテ何處ニ不都合ナ所
ガアルカ、執行機關ノ區長デアル官吏ガ
議決機關ノ議長ニナランケレバナラスト云
フガ、何處ニ現行法デハイカヌト云フ弊害
ガアツタカ、ソコデ斯ウ云フ弊害ガアツタ
カラ之ヲ是正シテ行カケレバナラスト、之
ヲ矯正シテ行カケレバナラストカラト云フ
理由ガアリマスナラバ、私共承服シマス、唯
何ノコトハナイ、議長トカ何トカ云フ長ノ
字ノ付イタ、要スルニ其ノ區ノ重要ナ仕事
ヲスル役割ヲ擔當シテ居ルモノヲ人民ニ與
ヘナイ、斯ウ云フ一ツノ「イデオロギ」カ
ラ來テ居ルヤウニシカ私ニハ考ヘラレナ
イ、官吏ノ區長ガ其ノ區ノ政治ヲ統轄シテ
執リ行フト云フ時ニ、寧ロ人民カラ出テ居
ル議員ヲ統轄スル議長ヲ置イデ、サウシテ
官民協力提携シテ行クト云フコトガ、私ハ
一番良イヤリ方ダト思フ、即チ現行法ノ方
ガ一番結構ナコトダト思フ、之ヲドウシテ
モ是正シテ行カケレバナラスト、殊更ニ官

吏ノ區長ガ議長ヲ兼ネナケレバナラスト云
フ其ノ根據ヲ承リタイ
○山崎政府委員 區會ガ議決機關デアリ、
區長ガ執行機關デゴザイマスコトハ、無論
私共御説ノ通りダト思フノデアリマス、私
ガ先程簡素化ト申上ゲマシタノハ、區會ノ
構成ニ付キマシテモ、現在ノ權限其ノ他ノ
事情カラ考ヘマシテ、區會議員ノ定數等ヲ
減ラシテ居ルコトヲ簡素化ト申上ゲタノデ
アリマシテ、サウ云フ點カラ考ヘマシテモ
サウ大掛リナ議長、副議長ト云フヤウナ制
度ヲ設ケナクテモ、區長ヲ以テ之ニ充テテ、
サウシテ圓滿ニ行クト云フ考ヘ方カラ此ノ
制度ヲ設ケタノデアリマス、只今御承知ノ
ヤウニ町村會長ニ於キマシテモ町村會ノ議
長ヲ兼ネルコトガ原則ニ相成ツテ居リマス
（永山委員長代理退席、委員長着席）
斯ウ云フ點カラ考ヘマシテモ區長ガ議長ヲ
兼ネルト云フコトハ、却テ議事ノ圓滿ナル
運營ノ上カラ行キマシテモ宜シイデヤナイ
カ、區會トノ關係ニ於キマシテモ決シテ區
長ガ議長ヲ兼ネルコトニ依リマシテ、現在
ヨリモ却テ良クナルノデハナイカト云フコ
トカラ此ノ制度ヲ設ケタ次第デアリマス
○松永（東）委員 却テ良クナルト云フノハ
ドウ云フ點ガ良クナルノデスカ、ソレヲ承
リタイ
○山崎政府委員 區會トノ連繫ノ上ニ於テ良
クナルト私共ハ考ヘテ居ル次第デアリマス
○松永（東）委員 區會トノ連繫ノ上ニ於テ
良クナルト云フコトハ、其ノ區會ヲ統轄ス
ル議長ガ居ツテ、サウシテ區會ノ意向ヲキ
チツト統一シテ、區長ト協力シテ行クト云
フコトガ一番圓滿ナル運行為出來ルデヤア
リマセヌカ、次官ノ仰セラレル區會ノ權

限ガ頗ル縮小サレテ、サウシテ此ノ案ニ依
レバ區會議員ノ數ガ減ツテ來テ居ル、ソコ
デ議長、副議長ヲ置ク必要ガアルマイカト
云フ仰セデスガ、洵ニ區會ノ權限、區會
ノ人員等カラ言ヘバ御説ノ通りカモ知レナ
イ、此ノ案ニ示サレテ居ル區會ノ權限ト云
フモノハ鵠のデス、ナクモガナデス、併シ
ナクモガナノモノデモ之ヲ設ケラレルト云
フコトハ、ヤハリソコニ官民提携シテ行ク、
斯ウ云フ一ツノ必要性カラ考ヘラレタコト
ダラウト思ヒマス、サウスルトソコニヤハ
リ區會ヲ統率シテ行ク區會議長ヲ置クコト
ガ必要デヤナイデセウカ、若シ次官ノ仰セ
ラレル通り權限ガ縮小サレテ居リマスカラ、
議長ノ必要ガナイト仰セラレルナラバ、寧
ロ百尺竿頭一步ヲ進メテ區會ノ必要ガナイ
ト云フ所マデ徹底セラレル外ナイデヤナイ
カト思フ、置カレル以上ハソレニ對スルヤ
ハリ統轄機關、統帥機關タル議長ヲ置クノ
ガ當然デアリマス、ソレガ極メテ「スミ
ズ」ニ運轉サレルデヤアリマス、更ニ
又昨日モ言ツテ居ラレタガ、次官ハ町村會
デモ町村會長ガ議長ヲ兼ネテ居ルノダ、ソレ
デ何ノ支障モナク圓滿ニヤツテ行ケタノダ
ト仰シヤルケレドモ、ソナナコトヲ仰シヤ
ルノハ此ノ東京市內ノ區會ノ實情ヲ御承知
ナイカラデアル、東京市ノ區會議員ノ人々
ハ中々一騎當千ノ強者揃ヒデス、強者揃ヒ
ト云フノハ私ハ惡イ意味デ言フノデハナイ、
學問ノ上カラ言ツテモ、識見ノ上カラ言
ツテモ、經驗ノ上カラ言ツテモ、相當偉物
デス、此ノ偉物ガ三十人モ集マツテ居ル所
ニ、區長ガ議長ニナツテ議事ノ進行ヲヤツ
テ行クト云フコトハ竝々ナラヌ仕事デス、
デスカラ全國ノ市町村ガ斯ウダカラト仰シ

ヤツテ見テモ、ソレヲ比較スル譯ニハ參
リマセヌ、東京ノ區會ノ實情ハ現在ソ
ナモノデヤアリマセヌ、場合ニ依レバ相
當混亂スルコトモアリマス、假令權限ガ殆
ド剝奪サレテシマツテモ——剝奪ト云フ言
葉ヲ使ツテハイカヌカモ知レマセヌガ、縮
小サレテシマツテモ、其ノ區會議員ガ三十
人モ集マリマス、相當口論モサレル、相
當荒レル議場ノ場面ヲ見セラレルコトハ、オ
互ヒニ始終アル、サウ云フ時ニハ寧ロ其ノ
區會議員ノ一人々々ヲ能ク承知シテ居ル議
長ガ居ツテソレヲ統轄シテ行ク、サウシテ
茲ニ纏ツタ區會ト區長トガ協力シテ行ク、
斯ウ云フ今日マデノ機構ガ一番私ハ宜シイ
ノデハナイカト思フ、之ニ付テ他ノ市町村
トチツトモ違ハナイ風ニ御考ヘニナツテ居
ルカドウカ、ソレヲ承ツテ置キタイ
○山崎政府委員 東京市ノ區會ノ狀況ニ付
キマシテハ、私共モ始終話ヲ聽キマシテ、
大體實情モ承知ヲ致シテ居ル積リデアリマ
ス、時ニ相當ノ議論ノアリマスコトモ事實
デアルソデアリマス、併シナガラ此ノ事ハ
別ニ區長ガ議長ヲ兼ネマスコトニ依ツテ、
非常ニ惡クナルト云フ風ニハ私共ハ考ヘナ
イノデアリマシテ、寧ロ區長ガ議長ヲ兼ネ
マスコトガ、却テ良イ結果ヲ生ズルノデハ
ナイカト云フ風ニ私共トシテハ考ヘマシテ、
此ノ案ヲ出シマシタコトハ先程申上ゲタ通
リデアリマス、結局此ノ點ニナリマス、
或ハ見解ノ相違ト云フコトニナルカモ知レ
マセヌガ、私共ト致シマシテハサウ云フ確
信ノ下ニ、此ノ案ヲ立テタコトヲ御諒願
ヒタイト思ヒマス
○松永（東）委員 勿論見解ハ違ツテ居リマ
スガ、ソレデハ實情ヲ今少シク申上ゲテ見

タイト思ヒマス、區長ノ仕事ハ、是ハ今後益、國家事務ヲ殖エテ行キマス、相當忙シイ役目ヲラウト思フ、サウスルト其ノ一面ニ於テ、區會議員ヲ統率シテ行キ、サウシテ區會議員ヲ悉ク區長ノ政策、區長ノ仕事ニ協力セシメテ行クト云フコトハ、中々是ハ一通リナラス仕事アリマス、ソレハ區會議員位ト云ツテ、若シクハ區會議長位ト云ツテ御考ヘニナツテ居ルカモ知レマセヌガ、此ノ三十人ノ區會議員ヲ本當ニ時局ニ即應サセテ、例ヘバビシヤツト原案ニ賛成セシムルトカ、或ハ圓滿ナル運行ヲシテ行クト云フノニハ、相當操縦——ト云フ言葉ヲ使フノハ語弊ガアルカモ知レマセヌガ「スムース」ニ運行セシメテ行クノニハ困難ナ役割デアル、サウスルト恐ラク區長ハ區會議員ヲ操縦シテ行クノニ没頭センケレバナラス、斯ウ云フコトニナリヘセンカト思フ、デスカラ私ハドウシテモ區長ト議長トハ別箇ノ人ガ當ツテ、一方ハ執行機關トシテノ職務ヲ全ウシ、一方ハ議決機關トシテノ職務ヲ全ウスルト云フコトニシタ方ガ、一番宜イノデハナイカ、即チ從前ノ制度ガ一番結構ナヤリ方デアルト考ヘテ居ルノデアリマス、併シナガラ是ハ意見ノ相違カモ知レマセヌカラ、私ハ是レ以上ノコトハ申上デマセヌ

○長野委員 私ハ次ニ區ノ權能ニ付テ伺ヒタイノデアリマスガ、法案ノ第四百十條ニ於キマシテ、區ハ法人トス官ノ監督ヲ承ケ其ノ財産及營造物ニ關スル事務並ニ都條例ノ定ムル所ニ依リ區ニ屬スル事務ヲ處理ス、斯様ニ規定サレテ居ルノデアリマスガ、區ヲシテ最モ大キク性格付ケ、最モ大キク權能付ケル此ノ條文ニ於キマシテ、是ハ九章

百九十九箇條カラ成ツテ居リマス此ノ全條文中ノ、一番區ノ權能ニ關スル大キナ規定デアリマスガ、都ノ條例ヲ以テ定ムルト定メマシタ點ガ、單ニ區ノ性格ヲ不明確ニナラシメタノミナラズ、將來區ト都トノ間ニ、大キナ政治的ノ禍因ヲ內在セシメルコトニナルト思フノデアリマス、併シ此ノ點ニ關シマシテハ、先般來委員會等ニ於キマシテ、內務大臣、或ハ內務次官ガ區ノ權限ハ從來ヨリモ非常ニ擴大サレテ來タノデアルト云フ御答辯ニ對シマシテ、私カラ關聯質問ト致シマシテ、ドノ點ガ一體擴大強化サレタノデアアルカ、具體的ニ事實ヲ御示シ願ヒタイ、斯様ニ申上デマシタ時ニ、次官ハ此ノ點ヲ御舉ゲニナツテ區ノ權限強化ノ例示トサレタノデアリマス、併シ私共ニハ左様ナ考ヘハナイノデアリマシテ、寧ロ却テ只今申述ベマシタ如ク、此ノ規定ニ依ツテ將來却テ區ト都トノ間ノ紛爭ヲ醸ス結果ニナルノデヤナイカト云フコトヲ憂フルノデアリマス、而シテ此ノ二重性ヲ有スル所ノ規定ヲ、決シテ私ハ必要デアルト考ヘテ居ルノデハナイ、併シ是ダケデハ仰セニナリマシタヤウナコトニハナラナイ、政府當局ガ、果シテ區ノ權限ヲ強化シヨウト云フヤウナ御考ヘガアルト致シマスナラバ、更ニ百尺竿頭一歩ヲ進メラレマシテ、此ノ都條例ノ他ニ、法律命令ヲ以テ事務ノ分擔ヲ決メテアルコトガ親切デアリ、穩當ナルヤリ方デアルト考ヘルノデアリマス、即チ區ハ法令ノ範圍內ニ於テ、勅令ノ定ムル公共事務及ビ都條例ノ定ムル所ノ區ノ仕事ヲヤル、斯ウ云フヤウニシテアルコトガ私ハ妥當デハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマスガ、御意見ヲ御伺ヒ致スノデアリ

マス

○山崎政府委員 區ノ事務ト致シマシテハ、現在ノ東京市ニ於キマシテハ、御承知ノ通りニ區ハ其ノ財産及ビ營造物ニ關スル事務其ノ他法令ニ依リ區ニ屬スル事務ヲ處理スルト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、先日モ申上デマシタヤウニ實際問題ト致シマシテ、法令ニ依ツテ區ニ移讓サレマシタ事務ハ全然ナイノデアリマス、ソレヲ今回ノ案ニ於キマシテハ、只今御指摘ニナリマシタ百四十條ニ依リマシテ、都條例ノ定ムル所ニ依リマシテ區々ニ屬スル事務ヲ處理スル途ヲ開イタ譯デアリマス、之ニ依リマシテ私共トシテハ都ハ容易ニ區ニ事務ヲ移讓シ得ルモノト考ヘタノデゴザイマシテ、此ノコトニ依ツテ區ハ相當權限ヲ增加シ得ルモノト信ズルノデゴザイマス、又百四十三條ニ於キマシテモ御覽ノ通りニ都ハ區ノ營造物又ハ區ノ事務ニ關シ都條例又ハ都規則ヲ設クルコトヲ得、前項ノ都條例ニ付テハ都議會ニ代リテ區會之ヲ議決ス下ナツテ居リマシテ、區會ニ於キマシテモ都議會ニ代リマシテ、營造物又ハ區ノ事務ニ關シマシテハ、都條例又ハ都規則ヲ制定シ得ル途ヲ開イテ居ルノデアリマス、是ハヤハリ兩方ノ規定ニ依リマシテ相當今後區ニ移讓シ得ル途ヲ開キ得ルモノト考ヘルノデアリマス、從來例ノナカツタ、特ニ法令ニ依ツテ事務ヲ移讓スルト云フ途ヲ開キマセヌデモ、此ノ兩規定ニ依リマシテ、十分只今御述べニナリマシタヤウナ趣旨ヲ達成シ得ルモノト考ヘルノデアリマス

○長野委員 只今御示シニナリマシタ百四十三條ト百四十條ト「タイアップ」シテ行カナケレバ、結局何等ノ效果ガナイト思フノデ

アリマスガ、併シ是ハ都ト區ノ間ガ圓滿ニ行ク時ノ場合デアリマス、オ互ニ權限爭ヒヲスルト云フ時ニハ、ヤハリ是ハ全ク死文ニ歸スルノデアリマス、寧ロ却テ紛爭ノ種トナルノデアリマスカラ、ヤハリ此ノ場合ト致シマシテハ、折角ノ機會デアリマスカラ、出來ルダケ法律命令ニ依ツテ、或ル程度ノ權能ヲ明確ニ示シテアルコトガ適當デナイカト考ヘルノデアリマス、更ニ又都條例ヲ以テ定メルニ致シマシテモ、先般ノ御説明ニ依ルト、ソレハ區ニ於テ行フベキ事務ノ内容ニ付テ條例案ヲ考究中デアル、斯様ニ御述ベニナツタノデアリマス、現在區ノヤツテ居ル事業ノ外ニドウ云フヤウナ仕事ヲ然ラバ區デヤラセルコトガ市民ノ幸福デアリ、又適當デアアルカト云フコトガ問題トナルノデアリマス、私ノ考ヘト致シマシテハ、差當ツテ道路ノ維持管理、或ハ幼稚園ヲヤル、保育所又ハ方面事業ノ施設ノ管理並ニ其ノ運営、或ハ又區內ノ小サナ公園其ノ他簡易ナ保健體育ノ施設、又ハ小サナ區內ニアリマス所ノ圖書館ノ世話ヲ燒ク、斯ウ云フヤウナ仕事ハ寧ロ區ノ實情ニ即シタヤリ方ヲ以テ運營シテ行クコトガ極メテ便利デアアルシ、又實際ニ其ノ目的ヲ達シ易イノデアリマスカラ、斯様ナ仕事ハ區ニヤラシタ方ガ適當デハナイカト考ヘテ居ルノデアリマスガ、之ニ對スル當局ノ所見ハ如何デアリマスカ

○中島(賢)政府委員 今長野サンノ御言葉ノ中ニ、條例案ヲ考ヘテ居ルト云フ風ニ私ノ方カラ御答辯申上デタト云フ御言葉ガアリマシタガ、サウ申シタ覺エハナイノデアリマシテ、是ハ都條例ヲ決メル問題デアツテ、將來都ガ出來タラバソコデ考ヘル間

題デアル、併シ一應豫想サレル事項トシテハ斯クノモノガアル、斯ウ云フ風ニ申上ダタヤウニ記憶シテ居ルノデアリマス、此ノ點御諒解ヲ願フテ置キマス、只今御舉ゲニナリマシタ事項ノ如キハ、大體ニ於キマシテ恐ラク左様ニ相成ルノデハナカラウカト豫想シテ居ル事項デゴザイマス、併シナガラデハナゼ勅令デ以テスバツト譲ラナカツタト申上ゲマス、財源ノ問題ガ絡ムノデアリマス、御承知ノ通り現在ノ區ニハ財政ノ自主權ガゴザイマセヌ、又會テ區ニ屬スル市稅トシテ若干ノ財政自主權ガアリマシタノガ、昭和十五年ノ稅制改革ノ際ニ區カラ奮ハレタ、斯ウ云フ實情ナノデゴザイマス、是ハ固ヨリ區ニ財政自主權ヲ持タセテ居リマスコトガ、各區ノ負擔ヲ不均衡ナラシメテ適當デナイト云フ所カラ出發シタ問題デアリマス、隨テ勅令ヲ以テ或ル仕事ハ區ノ仕事デアルト決メマシテモ、財政自主權ガナイカラ何トモ處置シヤウガナイノデアリマス、隨テ都條例ヲ以テ或ル仕事ヲ區ニ委ネルト云フ場合ニ於キマシテハ、都ニ於テ其ノ財源ヲ心配シテ、財源附以テ仕事ヲ委ネルト云フコトニスル必要ガアルノデアリマス、隨ヒマシテ都條例ヲ以テ決メル、斯ウ云フ風ニシタ譯デアリマス

○清瀨委員長 一寸關聯デ伺ヒマスガ、此ノ百四十條ニハ法律命令ニ依ツテ都ノ事務ヲ處理スルト云フコトハアリマセヌケレドモ、ヤハリ此ノ都制案モ法律ナレバ將來出來ル法律モ法律デ、將來帝國議會ノ議ヲ經テ都ニ斯ウ云フコトヲヤレト云フ法律ヲ作レバ、其ノ規則ハナクトモ行ケハシマセヌカ、例ヘバ寄留法ト云フモノガアリマスガ、此ノ寄留法ニ依ツテ區デ寄留届ヲ受付ケテ

其ノ證明ヲシテ居ル、併シ此ノ都制案ニ法律ガナイカラ寄留法ニ依ル委託ハ無効ダト云フ譯ニモ行キマスマイ、是ハドウ云フ關係ニナリマスカ

○中島政府委員 御答ヘ致シマス、其ノ法律ソレ自身ニ依ツテソレノ委任サレルト云フコトハ差支ヘナイノデアリマス、但シ今ノ寄留法ノ事務ハ區長ノ委任事務デアリマシテ、區其ノモノノ委任事務デハナイヤウニ考ヘマス

○清瀨委員長 ソレデハ長野君

○長野委員 只今御話ノ區ノ財政ノ問題デアリマスガ、今中島政府委員ガ言ハレル通り、區ノ財政關係ハ曩ニ昭和十五年度ニ於キマシテ、市制、町村制施行令ノ第七十條ノ突如タル改正ニ依リマシテ、區ニ屬スル市稅ヲ廢シマシテ、悉ク交付金制トスルコトニナリマシタ結果、全ク財政的ニ無力化シテシマツタノデアリマス、而シテ此ノ法案ニ於キマシテモ今御話ノ如ク、此ノ形其ノ儘ヲ踏襲サレント致シテ居ルノデアリマシテ、即チ第五十七條第二項ノ區ニ屬スル收入ヲ以テ充テ、尙ホ不足スル時ハ都ハ都費ヲ以テ之ニ充デルト云フ風ニシタノデアリマスガ、是ガ只今ノヤウナ區ガナスベキ仕事ニ付テモ法律命令ヲ以テ定ムルコトガ出來ナイ、或ハ又次官ガ仰セニナリマシタヤウニ、區會ノ議長ヲ區會自體カラ選出セシメナイ、斯ウ云フ結果ニナツタモノト思フノデアリマス、由來自治體ハ財政自主權ニ依ツテ初メテ其ノ全キ形ヲ備フルコトガ出來ルノデアリマシテ、之ニ依ツテ初メテ自治ノ成果ト云フモノモ期待スルコトガ出來ルダラウト思フノデアリマス、然ルニ本法案ノ如クニ交付金制度其ノ儘ヲ

將來モヤツテ行カセヨウト云フコトデアリマスレバ、折角區ヲ法人ト御認メニナリマシタ趣旨ニ全ク反スルノデアリマシテ、私ハ或ル程度ノ財政權ト云フモノヲ與ヘルコトガ適當デヤナイカト考ヘテ居ルノデアリマス、勿論之ニ對シマシテハ龐大ナル課稅權デアルトカ起債權ト云フモノヲ認メマスレバ、無論都ノ統一ヲ破壞スルコトニナリマスカラ、私自身モ左様ナコトニハ遽ニ贊成シ難イノデアリマスルガ、併シ此ノ都長ノ統制ノ下ニ於キマシテ區自體ノ力ヲ以テ相當程度ノ收入ヲ得セシメルト云フコトハ何等差支ヘナイコトデアラウト思ヒマスガ、此ノ點ニ對スル御見解ヲ承リタイト存ジマス

○山崎政府委員 御話ノヤウニ從來區ニ付キマシテハ、區ニ屬スル市稅ト云フモノガ昭和十五年マデ認メラレテ居ツタノデアリマス、所ガ實際ノ施行ノ狀況ヲ見マスルト、結局一般の負擔ニナリマスル家屋稅ノ如キモノニ負擔ガ掛カツテ參リマシテ、新シイ區ノヤウナ、區トシテ仕事ヲ澤山ヤラケレバナラス、而モ負擔力ノ非常ニ弱イヤウナ所ニ却テ仕事ガ多イ、負擔力ノ多イ所ニ仕事ガ少イト云フヤウナ實情ニモアリマシテ、結局斯ウ云フ制度ヲ認メマスルコトハ市民ノ負擔ノ點カラ考ヘマシテモ適當デナイト思ヒマシテ、從來ノ實情ニ稽ヘマシテ、昭和十五年ニ此ノ制度ヲ改メタ次第デアリマス、隨テ今回モ此ノ點ニ付キマシテハ特色檢討ヲ加ヘタノデアリマスガ、ヤハリ區ニ只今仰セノヤウナ獨立ノ財政權ヲ認メマスコトハ工合ガ惡イダラウト云フコトデ現在通りノ程度ニ止メタ次第デゴザイマス

○長野委員 次ニ私ハ區會關係ノ問題ニ付テ御伺ヒ致シタイノデアリマスガ、從來區會ニ於キマシテハ其ノ公益ニ關スル事件ニ付テハ意見書ヲ關係官廳ニ提出スルコトヲ得ルト云フ規定ガアツタノデアリマスガ、今回之ヲ削除シテ居ルノデアリマス、洵ニハ小サナコトデゴザイマスケレドモ、併シ區民トシテノ矜持ノ上カラ申シマスナラバ是ハ又非常ニ大キナ事柄デアリマシテ、私ハ下意上達ト云フヤウナ事柄ガ何レノ場合ニ於テモ今日取上ゲラレテ居リマス場合ニ於キマシテ、特ニ法制上ノ根據ヲ有スル所ノ此ノ區會ニ於テ、此ノ途ヲ閉塞シタト云フコトハ、全ク是ハ賢明ナルヤリ方デハナイト云フ風ニ思フノデアリマス、一體ドウ云フ風ナ理由ニ依リマシテ、斯様ナコトニナツタノデアリマセウカ、此ノ點ヲ伺ヒタイノデアリマス

○山崎政府委員 只今ノ御尋ネハ都制ノ百五十九條ヲ御覽ヲ願ヒマス、本法ニ規定スルモノノ外區會議員ノ選舉、區會ノ職務權限、區ノ財務、區ノ監督其ノ他區ニ關シ必要ナル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム、斯ウ云フコトニ相成ツテ居リマス、此ノ區會ノ職務權限ノ問題デゴザイマシテ、是ハ只今御述ベニナリマシタヤウナ權限ニ付キマシテハ、勅令ヲ以テ規定ヲ致シタイ、斯ウ云フ趣旨ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○長野委員 其ノ點極メテハツキリ致シマシタノデ満足ニ思ヒマス、次ニ從來區ハ區内ノ各種公益事業等ニ對シマシテ、洵ニ僅カデハアリマスガ、併シ善良ナル仕事ヲ區民ノ名ニ於テ助長獎勵スルト云フヤウナ意味カラ致シマシテ、補助金ヲ與ヘ、又ハ寄附金ヲヤルト云フヤウナコトガ行ハレテ

來テ居ルノデアリマスガ、今回ノ規定デハドウ云フ風ニ是ガナルノデアリマセウカ、若シ此ノ點ニ付テサウ云フ規定ガナイト云フノデアリマスレバ、如何ニシテ之ヲ削除サレタノデアアルカト云フヤウナ點ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○山崎政府委員 是モ只今讀上ゲマシタ百五十九條ノ規定ニ依リマシテ、區ノ財務ニ關シテ必要ナル事項ハ、勅令ヲ以テ之ヲ定メルト云フコトガアリマスノデ、其ノ勅令ノ中ニ現在ヤツテ居リマス寄附金、補助金等ハ相當認メテ參ル、要スルニ現行法通りニ御考ヘ下サレバ宜シイト思ヒマス、別ニ其ノ權限ヲ縮小スルト云フヤウナ趣旨デハ毛頭ゴザイマセヌ

○長野委員 次ニ私ハ現在ノ市、區、又ハ府ノ吏員ノ身分上ノ事柄ニ付テ少シク御尋ネ致シタイノデアリマスガ、現下都制實施ヲ前ニ致シマシテ、動モスレバ動搖セントシツツアル多數ノ人々ノ參考ニモ致シ、又私自身ガ本案ヲ審議スルニ付キマシテノ心構ヘト致シタイノデアリマス、第一ニ御尋ネ致シタイコトハ、今回市ヲ廢シテ新タニ都ヲ設ケルコトニナリマシタガ、從來ノ市吏員ガ新タニ生レタ都ノ官吏タルト吏員タルトヲ問ハズ、引續キ之ニ奉職スル場合、過去ニ於テ其ノ者ノ享受シテ參リマシタ待遇上ノ權利ト云フモノハ、之ヲ失フガ如キコトハナイノデアアルカドウカ、又現在東京市ニハ本俸ノ外ニ臨時手當ノ如キモノヲ、其ノ職員ニ支給サレテ居ルト云フコトヲ承ツテ居ルノデアリマスガ、若シ是等ノ者ガ引續キ官吏又ハ吏員トナツテ採用サレル場合、其ノ收入ニ減額ヲ來スガ如キコトハナイノデアラウカドウカ、若シナイト致シマスナ

ラバ、都ハ如何ナル方法ニ依ツテ之ヲ支給スルノデアアルカ、具體的ノ案ヲ御示シ願ヘレバ結構デアリマス

○山崎政府委員 區、市ノ吏員ガ都ノ官吏又ハ都ノ吏員トナリマス場合ノ待遇ノ問題デゴザイマスガ、是ハ屢、申シマスヤウニ、出來ルダケ現在ノ既得權ヲ尊重シテ參ル考ヘデアリマス、唯俸給等ニ付キマシテハ勅任級ニナリマス、現在ノ局長級ニ比ベマシテ、俸給ニ相當ノ差額ガ出ルコトハ、是ハ已ムヲ得ナイ問題デハナイカト思ヒマス、ソレ以外ノ書記官級、事務官級其ノ他ニ付キマシテハ、大體官吏ノ俸給令ノ運用ニ依リマシテ、現在ノ權利ガ認メラレテ參ルノデハナイカト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、其ノ他ノ各種ノ待遇ノ問題デゴザイマスガ、都ノ吏員ノ場合ニ付キマシテハ、是ハ恐ラク問題ガナイノデハナイカト思フノデアリマシテ、大體現在ノ色々ノ市ニ於テ規定サレテ居リマスモノヲ尊重シテ參ルコトハ、當然ト考ヘテ居ル所デアリマスガ、唯官吏ニナリマス場合ニハ、一概ニ現在ノ市ノ總テノ規定ヲ、其ノ儘適用シ得ルカドウカト云フコトニ付キマシテハ、尙ホ考究スル點ガ殘ツテ居ルノデハナイカト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマシテ、只今色々ト其ノ點ニ付テ研究ヲ致シテ居ル所デアリマス、併シナガラ出來ルダケ現在ノ區、市ノ吏員ノ既得權ヲ阻礙シナイヤウニ、私共ト致シマシテハ最善ノ努力ヲ致シタイト考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○長野委員 左様ニ致シマス、現在ノ市ノ吏員ガ引續キ都ノ吏員トナツテ働ク場合、現在市ノ吏員ニ對スル各種ノ待遇規定ト云フモノハ、其ノ儘都ノ規定トナツテ準用サレル、斯ウ云フ風ヲ御考ヘデアルト今承ツタノデアリマスガ、其ノ點ハ間違ヒナイノデアリマセウカ、即チ官吏トナレバ他ノ釣合、或ハ色々ナ規定ト云フコトニモ關係致シマセウ、又一面位階トカ勳等ト云フヤウナ恩典ニ浴スルノデアアルガ、吏員ト致シマシテハ、左様ナ恩典ニモ浴スルコトガ出來ナイカラシテ、多少現在ノ市ノ吏員ニ於キマシテハ、他ノ官廳等ノ役人諸君ヨリモ、給與ノ點ニ於テハ厚イ點ガアルカモ知レナイガ、ソレハ其ノ必要カラス様ニナツテ居ルノデアリマス、隨テ現在ノ吏員ガ引續キ新シイ都ノ吏員トシテ働ク場合ニハ、現在市ガヤツテ居ル所ノ左様ナ待遇上ノ規定ハ、成ベク新シイ都ニ引續ギ存置シテ行ク、斯ウ云フ風ニ承ツテ差支ヘナイノデアリマスカ

○山崎政府委員 區、市ノ吏員ガ都ノ吏員ニナリマス場合ノ待遇ニ付キマシテハ、只今御述ベノ通りニ、規定ノ形式ハ別ト致シマシテ、實質的ニハ出來ルダケ既得權ヲ阻礙致シマセヌヤウニ致シタイト思ツテ居リマス、只今ノ御趣旨ノ通りニ考ヘテ居リマスカ

○長野委員 最後ニ一點御伺ヒ致シマス、都ノ書記官ニ付テハ、引續ギノ際ダケ東京都書記官特別任用令ト云フモノヲ發布致シマシテ、之ヲ當嵌メルト云フコトヲ、先頃ノ御當局ノ説明デ承知致シテ居ルノデアリマスガ、是ハ勿論今回限リノモノデアリマシテ、將來ニ於キマシテハ都ノ吏員カラ事務官ニ任用サレマシタ者ガ、如何ニ努力勉強致シマシテモ、恐ラク都ノ書記官ニハ榮進ガ出來ナイノデハナイカ、斯ウ云フ風ナコトヲ考ヘルノデアリマスガ、若シ果シテソレガ事實デアルト致シマスナラバ、永年東京市ノ吏員トシテ市政ノ爲ニ努力奉公致シテ來マシタ多數ノ者ガ今回ノ此ノ變革ニ依リマシテ新タニ都ノ役人トナレマシテモ、最早出世ノ途ガ斷タレル、ソレデ其ノ人心ニ與ヘル影響ハ非常ニ大キイモノガアルト考ヘマスガ、此ノ點ニ付テ御説明ヲ願ヒタ

○山崎政府委員 市ノ吏員ガ都制施行ノ際ニ事務官ニナリマシタ場合ニハ、其ノ人ガ更ニ在職ヲ續ケマスレバ書記官ニナリ得ル途ハ當然開カレルノデアリマス、ソレノミナラズ都制施行ノ際ニ現ニ市ノ吏員デアリマシタ者ハ、其ノ人ガ更ニ書記官ニナル途ハ開ク積リニ考ヘテ居リマス、是ハ任用ノ内容ニ關スル問題デアリマスカラ、只今一應サウ云フコトヲ考ヘテ居ルト云フコトダケデ御諒承ヲ願ツテ置キタイト考ヘマス、要スルニ現在市ニ在職シテ居リマス吏員ニ付キマシテハ、將來榮進ノ途ガ開キ得ルモノト私共ハ考ヘマシテ、サウ云フ豫定デ實ハ進メテ居リマス次第デアリマス、是ハ他ノ關係モアルコトデアリマスカラ、只今ノ所サウ云フ豫定ヲ以テ進ンデ居ルコトダケヲ申上ゲテ置キマス

○長野委員 私ノ質疑ハ是ヲ以テ終リマス、長時間有難ウゴザイマシタ

○花村委員 一寸長野君ノ質疑ニ關聯シテ要スルニ問題ハ區ノ財政ニ關スル問題デアリマス、都制案ノ第五百七條ニ「區ト云フノガ第一項ニアリマシテ、第二項ニ「前項ノ規定ニ依ル支出ハ區ノ財産ヨリ生ズル收入其ノ他法令ニ依リ區ニ屬スル收入」云々ト、斯ウ規定シテゴザイマスガ、其ノ中ノ

「其ノ他法令ニ依リ區ニ屬スル收入」ト云フノハドウ云フ法令アリ、又其ノ内容ハドウ云フ意味ヲ持ツモノデアリマセウカ、之ヲ先ツ御伺ヒシタイ

○中島(賢)政府委員 「其ノ他法令ニ依リ區ニ屬スル收入」ト云ヒマスノハ、例ヘバ營造物ニ付キマシテ使用料ヲ取ルコトヲ認メマス、其ノ使用料ヲ取ルコトニ付キマシテ勅令ヲ以チマシテ過料ヲ科スルト云フコトニ決メタイト思ツテ居リマス、ソレナドガ其ノ例ノ一ツデアリマス

○花村委員 サウスルト使用料等ニ關スル過料デアリマスカ、區デ取扱フ使用料並ニ手數料ノ如キモノハ入リマセウカ入リマスカ、サウシテ是ハ何レ後ニ設ケベキ法令デアラウト思ヒマスガ、其ノ點ハ如何デアリマセウカ

○中島(賢)政府委員 勿論使用料ノ方モ入ルノデアリマス、其ノ上ニ「プラス」過料ガ入ルト云フ意味デアリマス

○花村委員 序デアリマスカラ町内會ノコトニ付テ御尋シテ置キタイト思ヒマス、私ノ大體質問セントスル詳細ノコトハ長野君ガ今質問サレマシタノデ、ソレダケデ私ノ質問ハ終リマスカラ、簡單ニ町内會ニ關スル點ヲ御尋ネシテ置キタイト思ヒマス、此ノ町内會ニ付キマシテハ前ニモ質問ガ出、多分内務大臣ノ御答ヘデアツタト思フノデアリマスガ、町内會ノ自治ヲ擴大強化シテ、サウシテ自治行政ノ下部組織トシテ使命ヲ果サシムベク活用スルノデアル、斯ウ云フ御話デアアル、而モ町内會ト云フモノヲ相當ニ重要視セラレレ説明デアツタヤウニ記憶ヲ致シテ居リマスガ、私モ其ノ點ニ對シテハ双手ヲ舉ゲテ賛成スル者デアリマシテ、

此ノ都制案ノ機構カラ見マシテ、セメテモ此ノ最下部組織デアリマス所ノ町内會ダケハ、本當ノ自治ト云フモノヲ實施シテ貰ヒタイト云フ熱望ヲ持ツテ居ル一人デアアルノデアリマス、併シナガラ現在ノ町内會、又此ノ都制案デ認メル町内會ガ、果シテ内務大臣ノ答辯サレタヤウナ大キナ期待ヲ持チ得ルモノデアアルカドウカ、又吾々ノ希求スルガ如キ大キナ使命ヲ果シ得ルモノデアアルカ、其ノ性格ニ付テ御尋ネラシナケレバナラナイト思フノデアリマス、今日ノ町内會ハ御承知ノ如ク洵ニ最近驚異的飛躍ヲ以テ發展シテ參ツテ居ルノデアリマスガ、前ニモ質問ガアリマシタヤウニ、非常ニ事務ガ廣汎デ複雑デ、多種ニ互ツテ居ルノデゴザイマスケレドモ、而モ此ノ多端ナル事務ヲ處理シテ參ツテ居ルノデゴザイマス、要ハ自治ノ擴大強化、整備完成ニ依リマシテ、サウシテ確乎不拔ノ市民組織ヲ茲ニ確立スルト云フコトヲ考ヘナケレバナラス、今日此ノ儘ノ現實ノ町内會デハ多クノ期待ガ出來ナイノデハナカラウカト思ヒマス、ソコデ御尋

前ニドナタカノ質問ニ對シテ内務次官ガ此ノ町内會ハ法人デアアルト云フ御言葉デアツタノデアリマス、其ノ法人デアリマスノハ、民法上ノ法人デアアルカ或ハ其ノ他ノ法令ニ基ク法人デアアルカ、之ヲ先ツ御伺ヒシタイ

○山崎政府委員 町内會ガ自治的ノ機能ヲ發揮致シマシテ、本當ニ市民組織ノ基盤ヲナスヤウニ發達致シマスルコトハ、今日ノ時局ニ極メテ重要ナコトデアアルト考ヘルノデアリマス、其ノ點ニ於キマシテハ私共ハ花村サント全然同感ニ存ズルノデアリマス、此ノ町内會ノ性格ノ問題デゴザイマス

ルガ、是ハ私共斯ウ云フ風ニ解釋ヲ致シテ居リマス、本法ニ依リマスル私法人ト云フ風ニ解釋シテ居ルノデアリマス、此ノ規定ニ依リマシテ直チニ公法人タル性格ヲ持ツト云フマデニハ考ヘテ居ラナイノデアリマス

○花村委員 サウシマスルト是ハ都制ノ第一條ニ「ハ東京都ハ法人トス」トアリ、又區ノ規則ノ第四百四十條ニ「區ハ法人トス」トハツキリ規定シテアルノデスガ、町内會ハ公益法人デアアルト云フ御説明デアツタノデアリマスガ、此ノ規定カラ申シマスト法人デアアルヤウニ看做サレナイノデアリマスカ、是ハ法人トシテ御扱ヒニナルト云フ根據ハ何處ニアラレルノカ、ソレカラ此ノ性格ニ依リマシテ又色々ノ問題モ起キテ來ルダラウト思フノデアリマスガ、若シ是ガ法人デアアルト云フコトデアリマスルナラバ、法人格ヲ持チ資産ヲ所有シ得ルコトハ、是ハ明瞭デアリマス、然ルニココニハ其ノ財産ヲ所當スルコトガ出來ルト云フコトマデ特ニ規定ヲ設ケテアルコトカラ考ヘマスルト、法人ヲ認メナイノデハナイカト云フヤウナ意味ニモ解釋出來ル、法人デアリマスルナラバ、法人ガ財産ヲ所有シ得ルコトハ明瞭デアリマスルノデ、殊更財産ヲ所有スルコトガ出來ルト云フ規定ヲ設ケル必要ハナイデヤナイカ、斯ウ云フ規定ヲ設ケテアル所カラ見ルト、法人ト認メザルガ故ニ斯ウ云フ規定ヲ設ケテアルヤウニモ考ヘラレ

○山崎政府委員 先程ノ御尋ネニ對シマシテ言葉ガ足りナカッタノデ、或ハ誤解ヲ生ジタノデハナイカト考ヘルノデアリマスカ、今回百五十三條ノ規定ニ依リマシテ、

町内會ハ財産ヲ所有スルコトヲ得ル規定ニナツテ居リマス、先程申シマシタ法人格ヲ持ツト云フ趣旨ハ財産ノ主體トナル、其ノ點ガ法人トシテ財産ヲ持チ得ルト云フ意味ニ解釋ヲ致シテ居ルノデアリマシテ、財産ノ主體以外ニ一般的ノ法人デアアルト云フ趣旨デハナイノデアリマス、財産ヲ持チ得ルト云フ點ニ於テ法人格ヲ持ツト云フ風ニ解釋シ居ルノデアリマス

○花村委員 ソレカラ町内會ノ規約ノ一節ニ「區長ノ許可ヲ得タル場合ニ於テハ町内會、部落會及其ノ聯合會ハ自己ノ名ヲ以テ財産ヲ所有スルコトヲ得」トアルノデスガ、區長ノ許可ヲ得ナケレバ其ノ財産ガ所有出來ヌト云フノハドウ云フ意味デセウカ、只今内務次官ガ言ハレタヤウニ、若シ財産ヲ所有スル意味ノ法人格ヲ認メルノデアアルト云フコトデアリマナラバ、敢テ區長ノ許可ヲ得ル必要ハナカラウカト思フノデアリマスカ、區長ノ許可ヲ得ナケレバ、當然持チ得ル其ノ財産ヲ所有シ得ナイト云フ理由ハ何處ニアリマスカ、其ノ點ヲ伺ヒタイノデアリマス

○中島(賢)政府委員 第五百三十三條ノ二項ニ依リマシテ「區長ノ許可ヲ得タル場合ニ於テハ町内會部落會及其ノ聯合會ハ自己ノ名ヲ以テ」トアル點ガ味嚙ナノデアリマス、自己ノ名ヲ以テ財産ヲ所有スルコトガ出來ルト云フ點デゴザイマス、即チ町内會、部落會ハ勿論、會員デアリマスル皆様ノ共有名義、或ハ役員等ノ名前ヲ以チマシテ財産ヲ所有スルコトガ出來マスガ、部落會、町内會自體ノ名前ヲ以テ物ヲ持チ得ルト云フ點ガ之ニ依ツテ認メラレタ譯デアリマス、其ノ爲ニ區長ノ許可ヲ要スル、斯ウ云フ風ニ

考ヘテ居リマス

○花村委員 サウスルト自己ノ名ヲ以テ財産ヲ所有ガ出來ルノデアルカラシテ、區長ノ許可ヲ得ナケレバイヤケナイノダト云フノハ一寸ヲカシイヤウニ思フノデアリマス、何カ財産ヲ持ツ範圍、程度ニ付テノ制限ヲスル必要ガアルノデ、區長ノ許可ヲ得ナケレバナラナイノデアルト云フ意味ナラバ分ツタ話デアリマスガ、財産所有ノ意味ニ於ケル法人格ヲ與ヘテ置キナガラ、其ノ財産ヲ持ツ爲ニ法人格ヲ與ヘラレテ居ルノニ、故ラ區長ノ許可ヲ得ナケレバナラヌト云フ條文ハ意味ヲナサヌト私ハ思フノデアリマス、唯財産ハ持チ得ルノデハアルガ、其ノ持ツ財産ニ對シテ或ル制限ヲ加ヘナケレバナラヌ必要ガアルカラ、區長ノ許可ガ要ルノダ、斯ウ云フ意味デアリマスルナラバ理窟ハ分ルノデアリマスガ、此ノ點ガドウモハツキリシナイノデドウ云フ意味デセウカ、モウ一度ハツキリ御答ヘ願ヒタイ

○中島(賢)政府委員 財産管理ノ主體トシテ町内會、部落會ガ或ル意味ノ法人格ヲ持ツ譯デス、簡易ナ形ニ於テ法人格ヲ持ツ譯デアリマスガ、其ノ際無制限ニサセルト云フ譯ニハ參ラヌノデアリマシテ、御承知ノ通り各種ノ組合等ニ於キマシテハ、或ハ地方長官ノ許可ト云フコトニ依リマシテ法人格ヲ得テ居リマス、公益法人ニ付キマシテ主務大臣ノ認可、許可ト云フコトニ依ツテ人格ヲ取得致シテ居リマス、此ノ町内會、部落會ニ付キマシテモ、之ヲ全然無制限ニスルト云フ譯ニハ參リマセヌノデ、必要ノアル場合ニ於キマシテ其ノ人格ヲ認メテヤラウ、其ノ名ヲ以テ所有スルコトヲ認メテヤラウ、斯ウ云フ趣意ヲ以チマシテ、許可

ヲ受ケサセルコトニシテアルノデアリマス

○清瀬委員長 他ノ委員カラノ要求ガアリマスノデ、牽聯質問ヲ許シテモ宜イノデスガ、私カラ簡單ニ聽イテ置キタイ、是ハ區長ノ許可ヲ得テ一旦或ル名前ノ町内會ガ財産ヲ持チマス、其ノ財産ノ收入、收益トカ、交換トカ云フコトガ起ツテ參リマスルシ、又他ノ財産モソレニ持チ添ヘルト云ツタヤウナコトガ出來ルデセウカ、一遍許可ヲ得テ法人格ニナレバ法人ダカラ其ノ次ノ財産ガ取得相續出來マスカト云フコトデス

○中島(賢)政府委員 一遍許可ヲ受ケマシテ其ノ所有スルコトヲ認メラレマスルト、其ノ後ハ一々許可ヲ要セズシテ其ノ町内會、部落會ハ自己ノ名ヲ以テ持チ得ルヤウニナルノデス

○花村委員 ソコガハツキリシナイノデス、財産ヲ持ツ爲ニ許可ヲ得ルノデスカ、財産ト云ウテモ建物、不動産デアルヤウナ場合ニ於テハ、是ハ一度持テバ宜イノデスカ、一度許可ヲ得レバソレデ宜イト云フコトニナルノデスガ、之ニハ廣ク「財産ヲ所有」トシテアルノデスカ、不動産モ或ハ有體動産モ財産デスカ、有體動産ヲ持ツ場合モ、機一箇買フト云フ場合モ區長ノ許可ヲ得テ買ハナケレバナラヌト云フ意味ナノカ、或ハ具體的ノ許可デナクシテ、總括的ノ許可ヲ初メニ與ヘレバソレデ全部何デモ持チ得ルト云フモノデアルカ、サウ云フコトデアルトスルナラバ、此ノ規定ノ文句ハ餘リ當ヲ得タモノデハナイヤウニ思フノデアリマスガ、其ノ點ハ如何デセウカ

○中島(賢)政府委員 只今御話ニナリマシタ後ノ方デ、一遍許可ヲ得マスレバ其ノ後ハ

一々個別ノ許可ヲ得マセヌデ、物ガ其ノ儘

持ツテ行ケルノデアリマス、規定ノ仕方ガ惡イト云フ御話デアリマスルガ、區長ノ許可ヲ得タル場合ニ於テハ是レノスルコトガ出來ルノダ、斯ウ書イテアリマシテ、持タントスル場合ハ區長ノ許可ヲ得ベシト云フ風ニハ書カナカツタ次第デゴザイマス

○花村委員 サウスルト先程ノアナタノ御説明ト矛盾ヲシテ來ルノデスガ、先程ノ御説明デハ財産所有ニ對シテ制限ヲ加ヘル意味ニ於テ區長ノ許可ヲ得ルモノヲ認メタノデアルト、斯ウ云フ御意見デス、今ノ御説明デ言ヘバ何等其ノ制限的ノ考ヘハナイ、始マリニ許可サヘシテシマヘバ後ハズツト終ヒマデ何デモ持テルト云フコトニナルト云フ御話デス、前ノ御説明トソコガ矛盾シハシマセヌカ

○中島(賢)政府委員 或ハ言葉ガ足りマセヌデ、申上ゲヤウガ惡カツタカ知レマセヌガ、私ノ申上ゲマシタノハ、町内會、部落會ヲ一律ニ法人格ヲ與ヘルト云フ體制ヲ採ラナカツタ、其ノ中特ニ許可ヲ得タモノニ付テサウ云フ風ニシタ、斯ウ云フ意味デ制限ト云フ言葉ヲ使ツタノデアリマス、御諒解願ヒタイ

○花村委員 ソレカラモウ一點御尋ネシテ置キタイ、百五十三條ノ末項ニ「區長ハ町内會部落會及其ノ聯合會ノ長ヲシテ其ノ事務ノ一部ヲ援助セシムルコトヲ得」其ノ事務ノ一部ヲ援助セシムルト云フ、其ノ事務トハ何ヲ言フノデスカ

○中島(賢)政府委員 區長ノ事務ノ一部ト云フ意味デアリマス

○花村委員 分リマシタ、ソレカラ次ニ町内會ノ強化策ニ付テ御尋ネデアリマスルガ、

此ノ前ニドナタカラカ此ノ質問ガ出テ、實ハ私ガ補足ノ質問ヲ致シタイト思ツタノデスガ、其ノ機會ガナカツタノデ此處デ一寸御尋ネシテ置キタイト思ヒマス、町内會ノ強化策ニ付テ何カ御意見ガアルカト云フ御尋ネニ對シテ、内務次官ハ町會長ノ宜シキヲ得ルコトガ必要デアル、町會長ノ宜シキヲ得ルコトニ依ツテ町會ノ運行ヲ敏捷且ツ圓滿ニヤツテ行キタイト云フヤウナ意味ノ御答ヘガアツタノデアリマスガ、是ハ確ニ町會長其ノ人ノ宜シキヲ得ナケレバナラヌコトハ吾々モ同感デ、少シモ異存ハゴザイマセヌ、ヨリ良キ町會長ヲ得ルコトハ最モ必要デアリマスルケレドモ、併シ其ノ良キ町會長ヲ得ル前ニ於テ尙且ツ考ヘル方途ガアルノデハナイダラウカ、ソレハ先ヅ第一ニ町會ノ地域整備ニ關スル問題デアリマスルガ、今日ノ町會ハ御承知ノ如ク、小サキハ百戸内外ノ町會ガアリ、大キハ五千戸ニ垂ントスル大キナ町會ガアル、此ノ町會ノ地域トシテモ、或ハ其ノ戸數トシテモ、複雑多岐ニ互リ、洵ニ色々ノ形態ヲ持ツタ町會ガ多イ、斯ウ云フ不整備極マル町會ニ對シテ、内務大臣ガ前ニモ言ハレタヤウナ大キナ自治的活動ノ根源ニ對スル期待ヲ掛ケラレルコトハ、果シテ適當デアルカ、須ラク町會ノ地域ヲ整備シテ、モウ少シキチントシタモノニ決メル必要ガナイダラウカ、自治的區域ヲ劃然ト整備サレタ町内會ヲ茲ニ作ルベク、斯ウ云フ方面ニ對スル企圖ヲ致シテ行ク必要ガアルノデハナカラウカ、又町内會ノ有識者ノ奮起ヲ促スコトモ亦一ツ考ヘナケレバナラヌ、今日ノ町内會ノ仕事ト云フモノハ有識者ガ逃ゲテ居ル、有識者ニモ色々アリマス、官公吏モアルシ、教員モアルシ、又

會社員モアル、斯ウ云フ人ニ限ツテ町會ニ協カシナイ、吾々ハサウ云フ聲ヲ聞キ、尙又自分自ラモ體驗ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、斯ウ云フ有識者ノ人々ハ、町會長ニナツテ吳レト言ツテモ持ツテ行ケバ直グ逃ゲル、役員ニナツテ吳レト言ツテモヤハリ同様デアリマス、町會ニ出テ吳レト言ツテモ中々出ナイ、此ノ都制案ノ下部組織トシテ町會ノ活躍ヲ大ニ利用スルト云フ上ニハ、ドウシテモ町内會ヲ強化スル上ニ於テ有識者ガ先頭ニ立ツテヤラナケレバナラスノデヤナイカ、是ハ隣組ニ付テモヤハリ同様デアリマス、デアリマスルカラ、政府トシテモ若シ此ノ町内會ニ期待スル所ガ多イト云フナラバ、モウ少シ官公吏ノ方面、或ハ學校教員ノ方面、或ハ會社員、軍人、其ノ他有識者ノ凡ユル方面ニ呼ビ掛ケル必要ガアルノデハナイカ、斯ウ云フ有識者ヲ動員シテ以テ町會内部ノ機構ニ參畫セシメ、下部組織ノ行政ヲ援クル所ノ使命ヲ全カラシメルト云フコトデアラナケレバナナイノデヤナイノデセウカ、或ハ又之ヲ事務的ニ指導シテ行ク、東京市ニ於テハ斯ウ云フ指導員モ出來テ指導ヲシテ居リマス、併シソレモ本當ノオ座ナリデ、モウ少シ徹底的ニ之ヲ指導スル指導員ヲウント作り、サウシテ各町會ヘ之ヲ派遣シテ、以テ町會ノ運営等ニ關スル指導ヲシ、或ハ又會計ノ檢査モスル、ヨク町會ナド會計檢査デ紛爭ガ起キルコトガ多イノデアリマス、吾々ノ町會デモ現ニサウ云フ體驗ヲ嘗メテ居ル、町會ノ費用ヲ濫リニ徵收シテ、又祭ノ費用等ニ莫大ナル金ヲ投ズルト云フヤウナコトデ、色々紛爭モ起キルノデアルカラ、會費ノ徵收ニ關スル事務、或ハ其ノ費途ニ關スル關係、會計

ノ監督等ニ對シモ之ヲ指導シ、監督シテ行クト云フコトガ必要デハナイダラウカ、更ニ又町内會ニ於キマシテモヨリ此ノ紛爭問題ガ起キル、現ニ中野區等ニ於テモ、各方面デ起キテ居ル町會モアリマス、斯ウ云フ紛爭ノ解決ニモ乘出シテ行ク必要ガアルノデハナカラウカ、更ニ又財政的ノ援助ニ對シマシテモ、口バカリノ財政的ノ援助デナクシテ、モツト都ノ方カラ十分ニ財政的ノ援助又シテ、反面ニ於テ之ヲ監督シ、町内會ノ強化ヲシテ參ラナケレバナラスト思ヒマスルガ、斯ウ云フ方面ニ對スル何等カノ方途ヲ御考ヘニナツテ居ラレカドウカ、之ヲ御尋ネシタイト思ヒマス

○清瀬委員長 今ノ花村君ノ御發言ハ牽連質問ト云フコトデ初メ起ツタノデス、牽連質問ハヤハリ質問者ノ趣意ニ連絡ヲ持チ、且又簡單ナ形式デヤル慣習ニナツテ居リマス、私ハ拘泥ハシマセス、今ノ御質問ハ拜聽シテ居テ結構ハ御議論ダカラ、政府ノ御答ヘハ戴キマスクレドモ、是カラノ牽連質問ハ其ノ趣旨デーツ御願ヒシマス

○山崎政府委員 町内會ノ整備ヲ圖リマスル方策トシテ、區域ノ問題ハ御説ノ通り重要ナ問題ダト存ジマス、只今モ御話ニナリマシタヤウニ、市内ノ町内會ノ實情ヲ見マスト、非常ニ大小區々デ、或ハ百戸位ノ小サイ町内會ガアルカト思ヒマスルト、五千戸位ノ町内會モアルト云フヤウナコトニ相成ツテ居リマシテ、是ハ町内會ノ運営ノ上カラ考ヘマシテモ、將來改善ヲ加ヘナケレバナラスト考ヘルノデアリマス、今回ノ都制案ノ町内會ニ關シマスル規定ノ中ニモ、區域ノ變更ニ關シテ區長ハ必要ナ措置ヲ講ズルコトガ出來ルト云フ規定ヲ設ケマシタ

ノモ、全ク只今御述べノ趣旨ヲ達成スル爲ノ規定デゴザイマス、將來此ノ規定ガ愈々實施ニナリマス場合ニハ、此ノ規定ノ運用ニ依リマシテ、區域ノ整備ニ付キマシテモ適當ナル方策ヲ講ジテ參リタイト考ヘテ居ル次第デゴザイマス

ソレカラ町内會ノ有識者ノ奮起ヲ望ムコトノ必要ナルコトハ是亦花村サント私共全然同感ニ感ズルノデゴザイマス、此ノ點ニ付キマシテハ、從來不十分ナガラ市ニ於キマシテモ相當ノ努力ヲ拂ツテ居ルノデアリマスガ、最近政府ニ於キマシテハ町内會ノ事務機構ヲ整備スル意味ニ於キマシテ、六大都市ノ町内會ニ對シマシテ四百萬圓ノ補助金ヲ出スコトニ相成ツテ居リマス、是ハ主タル狙ヒト致シマシテハ、町内會ノ内部ノ消費經濟ニ關シマスル事務十分ニヤリマス爲ノ職員其ノ他ノ經費ノ補助デゴザイマスルガ、斯ウ云フ經費ニ依リマシテモ相當只今御述べニナリマシタヤウナ有識者ニ町内會ニ關心ヲ持タセ、協力セシメルト云フヤウナ方面ニモ役立ツモノデアルト考ヘテ居ル次第デゴザイマス、併シナガラ此ノ點ニ付キマシテハ將來更ニ努力ヲ拂ツテ參ラナケレバナラス問題ダラウト思ヒマス

ソレカラ會計ノ問題デゴザイマスルガ、是亦町内會ノ運営ト致シマシテハ極メテ重要ナ問題デゴザイマシテ、現ニ町内會ニ於テ色々問題ガ起リマスノハ、多クハ此ノ會計ノ問題デゴザイマス、隨ヒマシテ是等ノ弊害ニ付キマシテハ、將來相當ノ改善ヲ加ヘナケレバナラスト存ジマスガ、此ノ點ニ付キマシテモ今回ノ都制ノ第五百三十三條ニ「區長ハ町内會部會及其ノ聯合會ノ財産及經費ノ管理並ニ區域ノ變更ニ關シ必要ナル措置ヲ講ズルコトヲ得」ト云フ規定ヲ設ケタ

ノモ、是ハ全ク會計ニ關スル改善ヲ圖ツテ參リタイト云フ趣旨ニ外ナラナイノデアリマス、此ノ規定ノ運用ニ依リマシテ大體只今御述べニナリマシタヤウナコトガ、漸次目的ヲ達成シ得ルモノト私共ハ考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○花村委員 最後ニ斯ウ云フコトモ一ツ考ヘテ願ツテ置キタイト思ヒマス、多分サウ云フ腹案ハアラレルコトデアラウト思ヒマスガ、今日ノ町内會ノ役員ハ全ク是ハ名譽職デ、自己ノ職業ヲ抛チ、家庭モ顧ミズ働イテ居ルト云フヤウナ人々ガ相當ニ多イノデアリマスカラ、斯ウ云フ功績ニ對シマシテハ相當褒賞其ノ他ノ方法ニ依ツテ、政府トシテモ十分御考ヘ下サイマシテ、町内會ノ役員ニ對シテ名譽アル地位ヲ與ヘルヤウナ方途ヲ講ゼラレンコトヲ御願ヒ致シテ私ノ質問ヲ打切りマス

○山崎政府委員 町内會長ガ今日ノ時局事務ノ初メト致シマシテ、非常ニ奉仕的ニ努力サレテ居リマスル點ニ付キマシテハ、常々私共感謝ヲ致シテ居ル所デゴザイマシテ、是ガ名譽的ノ待遇ノ方法ニ付キマシテモ、今後十分ニ考究致シマシテ實現ヲ圖リタイト考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○清瀬委員長 川口君

○川口委員 甚ダ迷惑デアリマスクレドモ、極ク簡單ニ二點ニ互ツテ御尋ネ致シマス、第一ハ先程長野君カラ一寸御話ガアリマシタ第十條ノ定員ノ問題デアリマス、都議會議員ハ百名ト原案ニナツテ居リマス、今朝ノ新聞ヲ拜見致シマス、此ノ秋行ハレル府縣會議員ノ定數ガ殖エルヤウデアリマス、其ノ定數ハ各都市ニ依ツテ相當殖エテ居ル

ヤウデアリマスガ、大體人口幾ラ位ニ付テドノ位ノ割當ニナツテ居リマスカ、伺ヒタイト思ヒマス

○中島(賢)政府委員 府縣制ノ規定ニ依リマシテ人口七十萬未満ノ府縣ハ三十人、七十萬カラ百萬マデノ間ハ人口五萬毎ニ一人、百萬ヲ超エマス人口七萬毎ニ一人ト云フコトニナツテ居リマス

○川口委員 其ノ例デ行キマス、假リニ東京府ガ都制ヲ布イタ場合、現行ノ儘デ行キマス、現在ヨリ減員ニナリマスカ、増員ニナリマスカ

○中島(賢)政府委員 東京府ト致シマシテ計算致シマス、現在ハ百十二人デゴザイマスガ、昭和十五年ノ人口ヲ以テ致シマスルト百二十六人ニ相成ルカト記憶致シマス

○川口委員 其ノ點ハ此ノ都制ノ定數ノ問題ニ非常ニ重要ナ關係ヲ持ツト思フノデアリマス、現在ハ百十二名デアリ、假ニ都制ガ布カレナイト百十五名ニナル、東京市會ニ於テハ現在百八十名ノ定員ヲ持ツテ居ル、兩者合セタモノヲ半分ニ致シマスルト約百四十何名カニナル、是ハ實情ニ即シタモノデナイ、是ハ議論ト云フヨリ、此ノ實情ニ對シテ内務省ノ餘程御同情ヲ仰グト云フカ、御理解ヲ仰ガナケレバナラヌト思ヒマス

○中島(賢)政府委員 先程私ガ申述ベマシタノハ現在ノ現行法デアリマシテ、今度府縣制ノ改正ガアリマシテ、最高九十人ヲ以テ定員トスルト云フコトニ致シテ居リマス、其ノ點御諒承願ヒマス

○川口委員 第二點ニ於テ承リタイノハ、第十四條ニ、衆議院議員ハ本法ニ依リマス

昭和十八年二月十八日印刷

昭和十八年二月十九日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局

ト都議會議員ヲ兼職出來ナイト云フ禁止規定ニナツテ居リマスガ、私ハ此ノ規定ハ必ズシモ惡イトハ思ヒマセヌ、寧ロ進ンデ禁止規定ヲ設ケマスナラバ、獨リ衆議院議員ガケテ禁止スルト云フコトハ、ドウモ合點ガ參ラヌノデアリマス、無論ハ先例ニ依ル、現在ノ府縣制ニ依ルモノヲ其ノ儘踏襲シタト云フ御話デアリマスガ、斯カル改革ニ際シテハ寧ロ貴族院議員デモ、衆議院議員デモ、又府會議員デモ、議員ハ二職ヲ兼ネルト云フヤウナコトハ根本的ニ改メテ、單一ノ議員デ行クト云フ法制ノ建前ヲ御採リニナツタ方ガ宜イノデハナイカ、若シソレデモドウシテモイカヌト云フナラ、獨リ衆議院議員ガケテ御禁止ニナルト云フコトハ、建前ガドウモ變デハナイカ、先般來ノ御説明ニ依リマス、兩方トモ公選デアルカラサウ云フ風ニシタノダト云フ御話デアリマスガ、左様デアリマスナラバ市町村會議員モ、區會議員モ同様ニ禁止シタラ宜カラウト考ヘマスガ、此ノ點ニ付テノ御所見ヲ承リタイト思フノデアリマス

○山崎政府委員 都制ノ第十四條ノ末項ノ規定ニ付テノ御尋ネデゴザイマスガ、先般モ申上ゲマシタヤウニ大體同一ノ選舉人カラ公選サレマシタ議員デ、而モ國ニ直近スル團體ニ付キマシテハ、中央ノ政治ガ直チニ地方ノ政治ニ影響致シマシテ、色々考慮スベキ點モ起ルト云フ趣旨デ、此ノ規定ガ設ケラレテ居ルノデアリマス、貴族院議員ニ付キマシテハ、御承知ノヤウニ其ノ選舉人ノ資格等ニ於キマシテモ、是ハ全然別デゴザイマス、其ノ點ニ於テハ區別ヲ設ケル必要ガナイヤウニ思ヒマス、又現在ノ府縣制度ニ於キマシテモ同様ノ建前ニナツ

テ居ルコト御説ノ通りデゴザイマス、ソレデハ更ニ之ヲ市會ナリ町村會マデ及ボシタラドウカ、是ハ一ツノ御意見ダト思ヒマス、此ノ點ニ付キマシテハ一般地方制度ノ改正ノ立案ニ當リマシテモ、種々研究ヲ致シタノデゴザイマスガ、併シ中央、地方ノ關係ハ直近スル團體ニ於テ一應打切レバ、其ノ以上ニ更ニ此ノ規定ヲ擴充スルト云フコトニ付テハ大分檢討ノ要スル問題ガアルヤウニ思フノデアリマス、サウ云フ意味ニ於キマシテ、結局此ノ地方制度ノ改正ノ場合ニハ市會、町村會ノ衆議院議員兼務ノ問題ハ遂ニ規定ヲ設ケナカッタヤウナ次第デアリマス

○川口委員 意見ニ互リマスカラ此ノ程度デ私ノ質問ヲ打切りマス、遅クマデ濟ミマセヌデシタ

○清瀬委員長 尙ホ申上ゲマスガ、是デアトハ本多君、山田君ノ各論ノ質問ト云フコトニナリマス、多少各論ノ質問モ案ノ性質上、總論的デ、以前ト重複スル傾キガ前回カラ認メラレマスルケレドモ、段々能ク承ツテ見ルト、ヤハリ各條文ニ付テ疑義ガアル點ニ觸レテ居ラレヤウデスカラ、兩君ノ今ニナツテカラノ質問ノ打切ハセヌデ山田君、本多君ノ質疑ハ聽クコトニ致シマス、ソレデ明日ハ質疑ガナクテモ、ヤハリ協議會デモ開カナケレバナラヌノデアリマスカラ、午前十時ニ此ノ會ヲ開キマシテ、一時間掛リマス、二時間半掛リマスカ、午前中ニハ兩君トモ濟ムト云フ約束デアリマスカラ、大抵濟ムト思ヒマス、過日ノ協議會デ皆サンノ意見トカ、修正トカ、希望トカ云フモノヲズツト集メマシタラ二十一アツタノデス、ソレヲ理事會デ、絕對ノモノデハ

アリマセヌガ、一寸整理シタモノヲ作ツテ居リマス、ソレヲ御目ニ掛ケテ 其ノ中デ重要ナモノ、重要ナラザルモノ、必要ナモノ、必要デナイモノト云フコトヲ逐次協議ヲ進メテ行キマシテ、此ノ會ノ態度ヲ決メテ行キタイト思ヒマス——本日ハ是ニテ散會、明日ハ午前十時ヨリ此ノ委員會室ニ於テ開會致シマス

午後六時二十七分散會